保健管理センター年報

Annual Report of the Healthcare Center

第１号

（令和７年度 / 2025 年度）

東京科学大学

Institute of Science Tokyo

保健管理センター

Student Healthcare Center

職員健康管理センター

Faculty and Staff Healthcare Center

目次

沿革…… 1

Ⅰ．学生健康診断

Ⅰ-1.　学生一般健康診断

・受診率 …… 2

・二次検査(胸部Ｘ線) …… 4

・再検査(血圧)…… 5

・再検査(尿検査) …… 6

Ⅰ-2.　秋入学学生一般健康診断

・受診率 …… 7

・二次検査(胸部Ｘ線) …… 8

・再検査(血圧)…… 9

・再検査(尿検査) ……10

Ⅰ-3.　特殊健康診断

・放射線業務従事者……11

・有機溶剤･特定化学物質健康診断 ……11

Ⅰ-4.　新入生健康診断(医歯学系)

・受診率･健康調査結果･診察所見……12

・新入生の精神保健……13

Ⅱ．職員健康診断

Ⅱ-1. 職員一般定期健康診断

・受診者数……14

・二次検査受診者数 ……14

Ⅱ-2. 特殊健康診断

・放射線業務従事者 ……15

・有機溶剤･特定化学物質健康診断

じん肺･石綿健康診断 ……15

Ⅱ-3. 特定業務従事者健康診断

Ⅱ-4. その他の健康診断

・理学療法業務従事者健康診断 ……15

Ⅱ-5. がん検診

・ 胃がん･肺がん･大腸がん･乳がん･子宮がん……16

Ⅲ. 感染症予防及び環境衛生に関する報告

・麻疹・風疹・水痘・ムンプス
抗体検査及びワクチン接種(医歯学系) …… 17
・B 型肝炎抗原抗体検査およびワクチン接種(医歯学系) …… 18
・インターフェロン-γ遊離試験検査(医歯学系) …… 18
・インフルエンザワクチン接種(医歯学系) …… 19
・過重労働による健康障害防止面接(医歯学系) …… 20
・産業医巡視状況 …… 21

Ⅳ. 健康保健業務報告

・看護対応年報(理工学系) …… 22
・取扱件数(理工学系) …… 23
・保健管理センター利用状況(医歯学系) …… 24
・月別業務実施状況 …… 25

Ⅴ. 精神保健業務報告

・学生・職員の精神保健に関する相談状況(理工学系) …… 27
・学生の精神保健に関する相談状況・
相談件数の推移・新規相談内容分類(医歯学系) …… 29
・職員の精神保健に関する相談状況
相談件数の推移・相談内容分類(医歯学系) …… 30
・職場復帰支援制度の現状(医歯学系) …… 31

Ⅵ. 保健管理センター業績報告

・ 論文・著書・講演など …… 31

Ⅶ. 関係職員名簿

・関係職員名簿 …… 38

沿革

令和６年(2024 年)10 月１日

・国立大学法人東京医科歯科大学と国立大学法人東京工業大学が統合し、国立大学法人東京科学大学(Science Tokyo)が発足した。この統合に伴い、大岡山保健管理センター、すずかけ台保健管理センター、湯島保健管理センター、国府台保健管理センターは改組された。

あわせて、各保健管理センターおよび職員健康管理センターの体制が整備され、以下のとおりセンター長等が任命された。

保健管理センター長	宮﨑 泰成(教授)
保健管理センター副センター長	蒲池 利章(教授・併任)
大岡山保健管理センター長	齋藤 憲司(教授)
すずかけ台保健管理センター長	安宅 勝弘(教授)
湯島保健管理センター長	田澤 立之(教授)
国府台保健管理センター長	安藤 久美子(准教授)
職員健康管理センター長	田澤 立之(教授)
大岡山職員健康管理センター副センター長	福岡 俊彦(教授)
湯島職員健康管理センター副センター長	安藤 久美子(准教授)

令和７年(2025 年)4 月１日

・大岡山保健管理センター長に安宅 勝弘(教授)が配置換えとなった。

・すずかけ台保健管理センター長に茨木 丈博(准教授)が就任した。

令和８年(2026 年)4 月１日

・「すずかけ台キャンパス」の「横浜キャンパス」への名称変更に伴い、「すずかけ台保健管理センター」が、「横浜保健管理センター」へ名称変更となった。

なお、令和６年以前の沿革については、統合前の各大学の沿革を参照されたい。

(東京工業大学保健管理センター年報 No51、
東京医科歯科大学学生支援・保健管理センター職員健康管理室年報第 30 号)

学生一般健康診断（大岡山・すずかけ台キャンパス）

※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む。　　※小数点第2位を四捨五入

課程	入学年度		理工学系						
			環境・社会理工学院	工学院	情報理工学院	生命理工学院	物質理工学院	理学院	**合計**
学士	2025	学生数	144	368	137	159	189	157	1,154
		受診者数	144	367	137	158	188	157	1,151
		受診率	100.0%	99.7%	100.0%	99.4%	99.5%	100.0%	99.7%
	2024	学生数	141	353	138	146	187	168	1,133
		受診者数	13	62	33	20	21	30	179
		受診率	9.2%	17.6%	23.9%	13.7%	11.2%	17.9%	15.8%
	2023	学生数	148	370	102	156	186	163	1,125
		受診者数	20	92	24	29	55	35	255
		受診率	13.5%	24.9%	23.5%	18.6%	29.6%	21.5%	22.7%
	2022以前	学生数	158	504	131	187	215	226	1,421
		受診者数	25	138	31	81	90	47	412
		受診率	15.8%	27.4%	23.7%	43.3%	41.9%	20.8%	29.0%
修士	2025	学生数	311	479	146	163	364	160	1,623
		受診者数	191	319	95	121	303	113	1,142
		受診率	61.4%	66.6%	65.1%	74.2%	83.2%	70.6%	70.4%
	2024以前	学生数	520	709	197	242	482	217	2,367
		受診者数	106	245	61	98	291	94	895
		受診率	20.4%	34.6%	31.0%	40.5%	60.4%	43.3%	37.8%
博士	2025	学生数	54	87	21	36	79	56	333
		受診者数	22	49	10	22	53	36	192
		受診率	40.7%	56.3%	47.6%	61.1%	67.1%	64.3%	57.7%
	2024	学生数	89	119	24	63	121	62	478
		受診者数	21	33	11	18	54	25	162
		受診率	23.6%	27.7%	45.8%	28.6%	44.6%	40.3%	33.9%
	2023以前	学生数	282	257	77	101	159	62	938
		受診者数	31	42	13	29	54	22	191
		受診率	11.0%	16.3%	16.9%	28.7%	34.0%	35.5%	20.4%
正規学生合計		学生数	1,847	3,246	973	1,253	1,982	1,271	**10,572**
		受診者数	573	1,347	415	576	1,109	559	**4,579**
		受診率	31.0%	41.5%	42.7%	46.0%	56.0%	44.0%	**43.3%**
非正規課程		学生数	-						424
		受診者数	-						129
		受診率	-						30.4%
総合計			正規学生＋非正規課程						
		学生数	-						**10,996**
		受診者数	-						**4,708**
		受診率	-						**42.8%**

・学生健康診断は、4月1日時点で本学に在籍している学生を対象に実施している。
・対象者には、学部学生、修士課程学生、博士課程学生、大学院研究生、非正規課程学生が含まれる。
・健診項目は、血圧測定、身体測定、視力検査、胸部X線検査、尿検査、診察、問診を実施している。
学士課程新入生については、対象者1,154名のうち1,153名が受診（うち2名は上京していない等の理由により、個別受診のうえ健康診断書を提出）、未受診は1名であった。

学生一般健康診断（湯島・駿河台・国府台キャンパス）

※小数点第2位を四捨五入

課程	学年		医歯学系		
			医学部	歯学部	合計
学士	1	学生数	197	92	289
		受診者数	192	84	276
		受診率	97.5%	91.3%	95.5%
	2	学生数	206	89	295
		受診者数	196	87	283
		受診率	95.1%	97.8%	95.9%
	3	学生数	201	87	288
		受診者数	199	82	281
		受診率	99.0%	94.3%	97.6%
	4	学生数	206	95	301
		受診者数	201	86	287
		受診率	97.6%	90.5%	95.3%
	5	学生数	103	49	152
		受診者数	99	47	146
		受診率	96.1%	95.9%	96.1%
	6	学生数	108	51	159
		受診者数	102	50	152
		受診率	94.4%	98.0%	95.6%
	小計	学生数	1021	463	**1484**
		受診者数	989	436	**1425**
		受診率	96.9%	94.2%	**96.0%**
大学院生		学生数	-		1,511
		受診者数	-		682
		受診率	-		45.1%
大学院研究生・非正規		学生数	-		126
		受診者数	-		54
		受診率	-		42.9%
大学院生等小計		学生数	-		**1,637**
		受診者数	-		**736**
		受診率	-		**45.0%**
総合計		学生数	-		**3,121**
		受診者数	-		**2,161**
		受診率	-		**69.2%**

学生一般健康診断 二次検査（胸部X線検査）

健診診断結果で以下の判定の場合、二次検査の対象としている。

	理工学系	医歯学系
胸部X線検査	要精査	再検査
		要精密検査
		受診勧奨

【理工学系】令和7年度　学生一般健康診断　胸部レントゲン実施状況

※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む

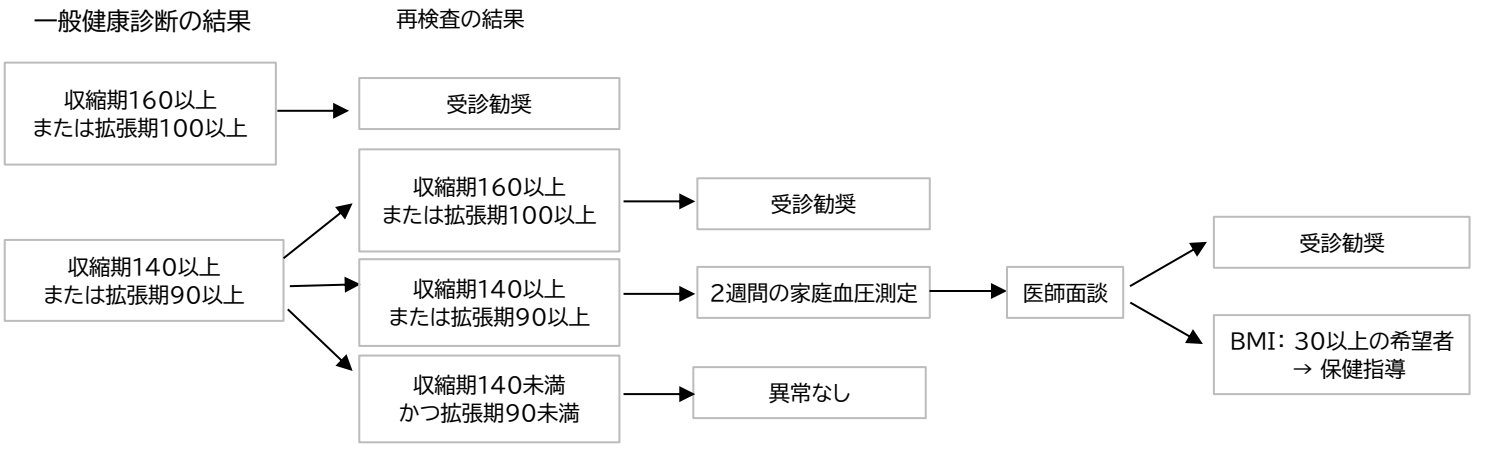
大岡山 すずかけ台	判定			学校医面談後の外部医療機関受診結果			
	異常なし	経過観察	要精密検査	要医療	経過観察	異常なし	精査中
1年	1,136	10	4	1	1	2	0
2年	179	0	0	-	-	-	-
3年	249	5	1	0	0	1	0
4年	404	5	3	0	1	2	0
修士1年	1,122	16	4	0	0	4	0
修士2年	876	13	6	2	1	3	0
博士1年	188	3	1	0	1	0	0
博士2年	158	3	1	0	0	1	0
博士3年	189	1	1	1	0	0	0
非正規課程	125	3	1	1	0	0	0
合計	**4,626**	**59**	**22**	**5**	**4**	**13**	**0**

【医歯学系】令和7年度　学生一般健康診断　胸部レントゲン実施状況

湯島・駿河台 ・国府台	二次検査受診状況			学校医との面談結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
1年	12	12	100.0%	0	0	12	0
2年	8	8	100.0%	0	1	7	0
3年	0	0	-	-	-	-	-
4年	5	5	100.0%	0	0	5	0
5年	3	3	100.0%	0	0	3	0
6年	6	6	100.0%	0	0	6	0
大学院	24	24	100.0%	0	3	21	0
大学院研究生 ・非正規	2	2	100.0%	0	0	2	0
合計	**60**	**60**	**100.0%**	**0**	**4**	**56**	**0**

学生一般健康診断 再検査（血圧）

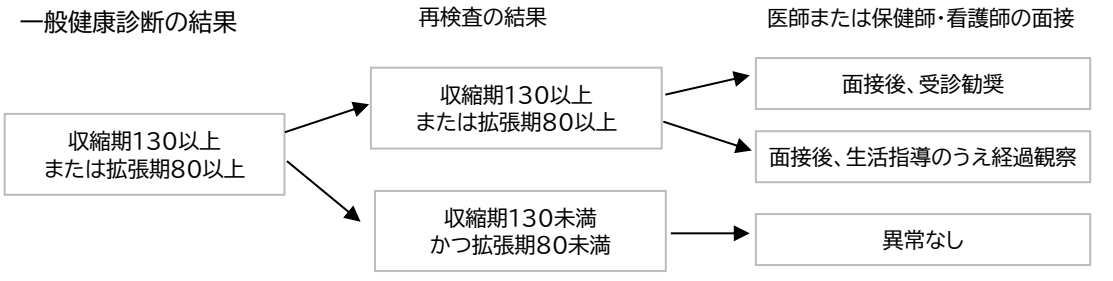
【理工学系】令和7年度　学生一般健康診断　血圧再検査実施状況



※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む。

大岡山 すずかけ台	血圧再検査受診状況			血圧再検査の結果	
	対象者	受診数	受診率	異常なし	要精密検査
1年	39	31	79.5%	23	8
2年	2	1	50.0%	1	0
3年	1	1	100.0%	1	0
4年	9	7	77.8%	3	4
修士1年	22	14	63.6%	8	6
修士2年	18	10	55.6%	7	3
博士1年	6	3	50.0%	2	1
博士2年	5	5	100.0%	3	2
博士3年	7	2	28.6%	0	2
非正規課程	2	0	0.0%	0	0
合計	**111**	**74**	**66.7%**	**48**	**26**

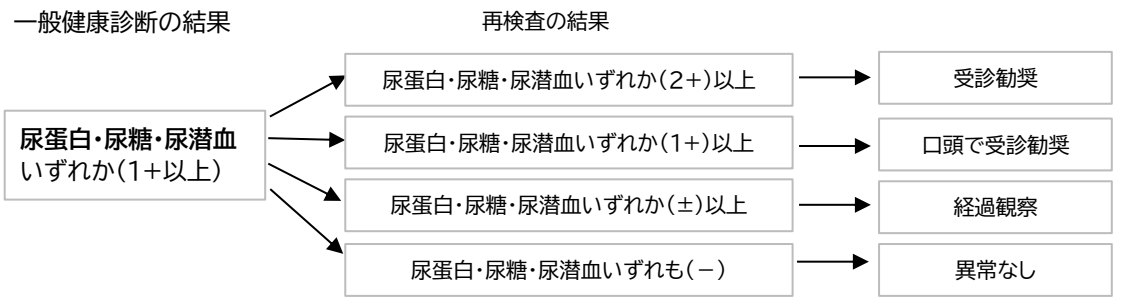
【医歯学系】令和7年度　学生一般健康診断　血圧再検査実施状況



湯島・駿河台 ・国府台	血圧再検査受診状況			血圧再検査の結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
1年	5	5	100.0%	3	2	0	0
2年	13	12	92.3%	4	8	0	0
3年	8	8	100.0%	2	6	0	0
4年	14	13	92.9%	4	9	0	0
5年	8	7	87.5%	4	3	0	0
6年	5	5	100.0%	1	4	0	0
大学院	55	40	72.7%	8	28	3	1
大学院研究生・非正規	4	3	75.0%	1	2	0	0
合計	**112**	**93**	**83.0%**	**27**	**62**	**3**	**1**

学生一般健康診断 再検査（尿検査）

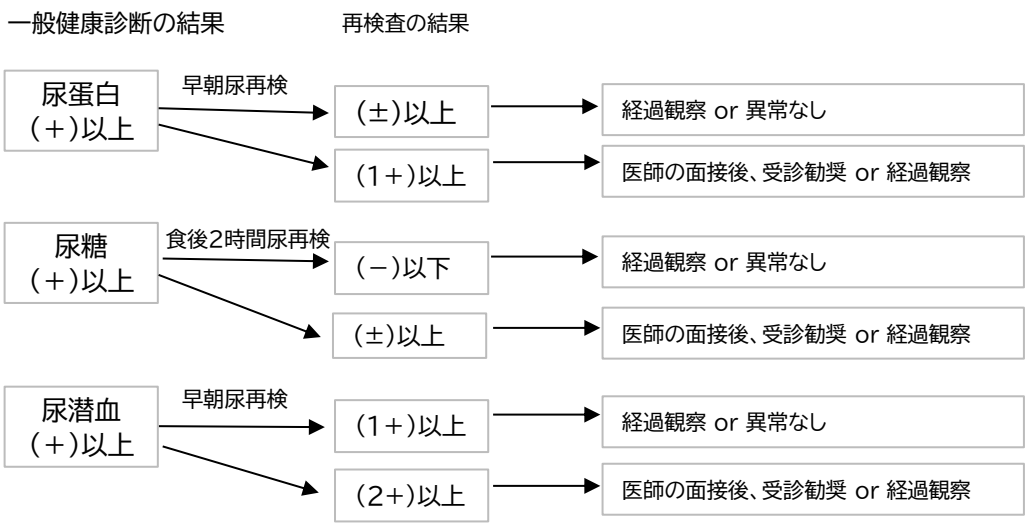
【理工学系】令和7年度　学生一般健康診断　尿再検査実施状況



※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む。

大岡山 すずかけ台	再検査受診状況			再検査の結果		
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精密検査
1年	57	42	73.7%	36	5	1
2年	7	4	57.1%	2	1	1
3年	10	8	80.0%	4	4	
4年	24	17	70.8%	8	8	1
修士1年	73	48	65.8%	23	19	6
修士2年	60	40	66.7%	19	16	5
博士1年	11	6	54.5%	3	2	1
博士2年	8	4	50.0%	1	2	1
博士3年	21	17	81.0%	8	7	2
非正規課程	7	3	42.9%	3	-	-
合計	**278**	**189**	**68.0%**	**107**	**64**	**18**

【医歯学系】令和7年度　学生一般健康診断　尿再検査実施状況



湯島･駿河台 ･国府台	再検査受診状況			再検査の結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
1年	4	3	75.0%	1	2	0	0
2年	6	6	100.0%	2	2	2	0
3年	3	1	33.3%	1	0	0	0
4年	7	6	85.7%	4	1	1	0
5年	2	2	100.0%	1	1	0	0
6年	2	2	100.0%	2	0	0	0
大学院	15	9	60.0%	4	3	0	2
大学院研究生･非正規	0	0	0.0%	0	0	0	0
合計	**39**	**29**	**74.4%**	**15**	**9**	**3**	**2**

秋入学学生一般健康診断

【理工学系】大岡山・すずかけ台キャンパス

※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む。

課程	理工学系	
学士	学生数	3
	受診者数	3
	受診率	100.0%
修士	学生数	257
	受診者数	141
	受診率	54.9%
博士	学生数	175
	受診者数	71
	受診率	40.6%
正規学生合計	学生数	**435**
	受診者数	**215**
	受診率	**49.4%**
非正規課程	学生数	256
	受診者数	159
	受診率	62.1%
総合計	学生数	**691**
	受診者数	**374**
	受診率	**54.1%**

【医歯学系】湯島・国府台キャンパス

課程	医歯学系	
大学院生	学生数	31
	受診者数	26
	受診率	83.9%
大学院研究生	学生数	48
	受診者数	41
	受診率	85.4
総合計	学生数	**79**
	受診者数	**67**
	受診率	**84.8%**

秋入学学生一般健康診断 二次検査（胸部X線検査）

健診診断結果で以下の判定の場合、二次検査の対象としている。

	理工学系	医歯学系
胸部X線検査	要精査	再検査
		要精密検査
		受診勧奨

【理工学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　胸部レントゲン実施状況　（2名未受診）

※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む。

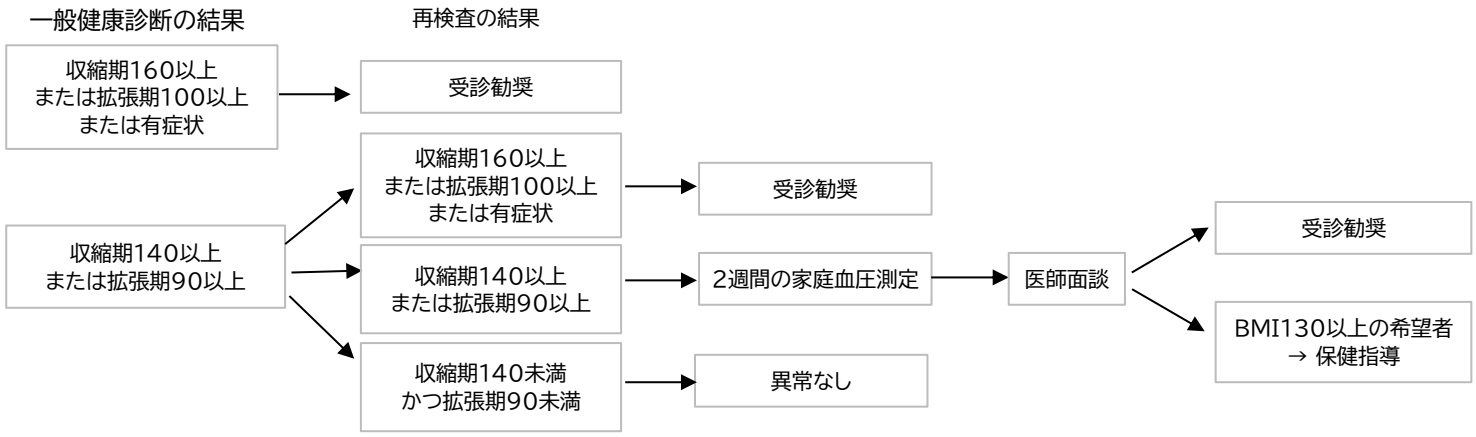
大岡山 すずかけ台	判定			学校医面談後の外部医療機関受診結果			
	異常なし	経過観察	要精密検査	要医療	経過観察	異常なし	精査中
学部	3	0	0	-	-	-	-
大学院	207	3	1	1	-	-	-
非正規課程	150	7	1	-	-	1	-
合計	**360**	**10**	**2**	**1**	**0**	**1**	**0**

【医歯学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　胸部レントゲン実施状況

湯島･駿河台 ･国府台	二次検査受診状況			学校医との面談結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
大学院	4	4	100.0%	-	1	3	-
大学院研究生 ･非正規	6	6	100.0%	-	4	2	-
合計	**10**	**10**	**100.0%**	**0**	**5**	**5**	**0**

秋入学学生一般健康診断 二次検査（血圧）

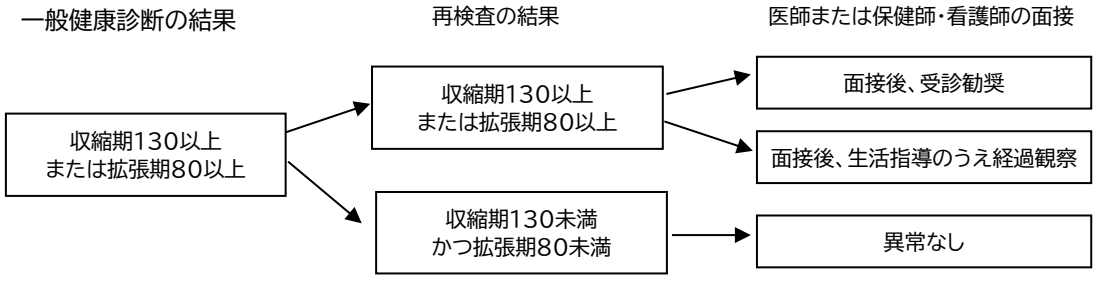
【理工学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　秋血圧再検査実施状況



※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む

大岡山 すずかけ台	血圧再検査受診状況			血圧再検査の結果	
	対象者	受診数	受診率	異常なし	要精密検査
1年	39	31	79.5%	23	8
2年	2	1	50.0%	1	0
3年	1	1	100.0%	1	0
4年	9	7	77.8%	3	4
修士1年	22	14	63.6%	8	6
修士2年	18	10	55.6%	7	3
博士1年	6	3	50.0%	2	1
博士2年	5	5	100.0%	3	2
博士3年	7	2	28.6%	0	2
非正規課程	2	0	0.0%	0	0
合計	**111**	**74**	**66.7%**	**48**	**26**

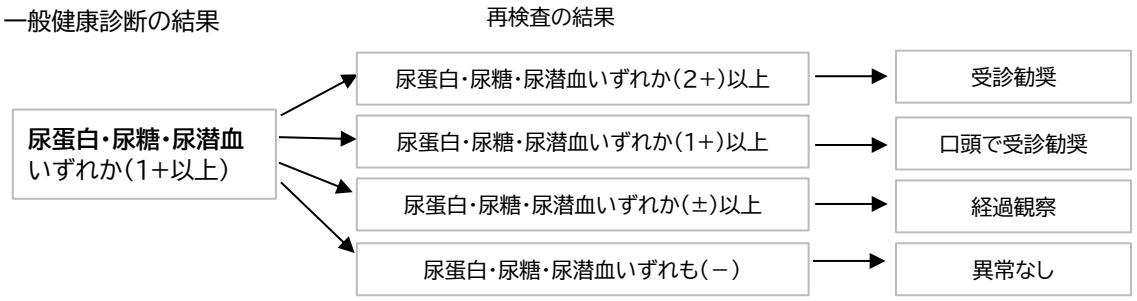
【医歯学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　血圧再検査実施状況



湯島・駿河台 ・国府台	再検査受診状況			再検査の結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
大学院	3	1	33.3%	-	1	-	-
大学院研究生・非正規	2	1	50.0%	-	1	-	-
合計	**5**	**2**	**40.0%**	**0**	**2**	**0**	**0**

秋入学学生一般健康診断 再検査（尿検査）

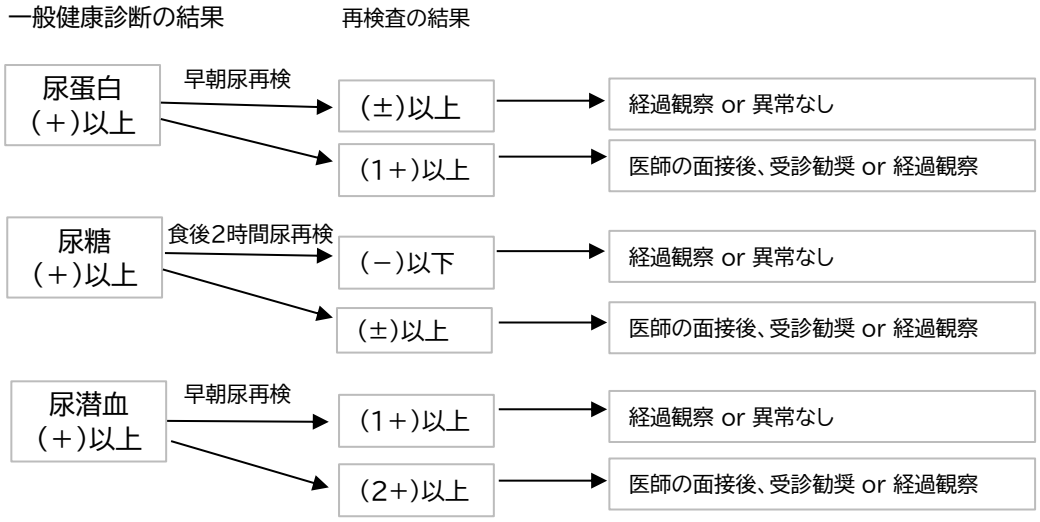
【理工学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　尿再検査実施状況



※理工学系については、令和7年度は入学年度を基準に集計した。過年度生は最終学年に含む

大岡山 すずかけ台	再検査受診状況			再検査の結果		
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精密検査
学部	1	1	100.0%	1	0	0
大学院	28	16	57.1%	12	2	2
非正規課程	18	9	50.0%	7	2	0
合計	**47**	**26**	**55.3%**	**20**	**4**	**2**

【医歯学系】令和7年度　秋入学学生一般健康診断　尿再検査実施状況



湯島・駿河台 ・国府台	再検査受診状況			再検査の結果			
	対象者	受診数	受診率	異常なし	経過観察	受診勧奨	要継続医療
大学院	1	0	0.0%	-	-	-	-
大学院研究生・非正規	2	0	0.0%	-	-	-	-
合計	**3**	**0**	**0.0%**	-	-	-	-

学生特殊健康診断

健診項目＼地区	湯島･駿河台･国府台		大岡山		すずかけ台		合計	
	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期
放射線業務従事者（電離放射線）	14	11	325	315	144	149	483	475
有機溶剤	16	22	-	336	-	218	16	576
特定化学物質	2	2	-	426	-	282	2	710
合計	**32**	**35**	**325**	**1,077**	**144**	**649**	**501**	**1,761**

2025年度 新入生健康診断 受診率

2025年4月3日～4日実施

学科	新入生	受診者数	受診率
医学部医学科	101	101	100.0%
医学部保健衛生学科 看護学専攻	55	55	100.0%
医学部保健衛生学科 検査技術学専攻	30	30	100.0%
歯学部歯学科	53	53	100.0%
歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻	23	23	100.0%
歯学部口腔保健学科 口腔保健工学専攻	10	10	100.0%
編入生	8	8	100.0%
合計	280	280	100.0%

2025年度 健康調査結果

学部学科	在籍数	既往歴あり		現病歴あり		アレルギーあり		アレルギーありの内訳					
								食品		薬		その他	
	人数	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
医学部医学科	101	16	15.8%	9	8.9%	61	60.4%	13	21.3%	4	6.6%	60	98.4%
医学部保健衛生学科 看護学専攻	55	6	10.9%	10	18.2%	40	72.7%	6	15.0%	5	12.5%	37	92.5%
医学部保健衛生学科 検査技術学専攻	30	6	20.0%	3	10.0%	21	70.0%	4	19.0%	1	4.8%	21	100.0%
歯学部歯学科	53	5	9.4%	4	7.5%	25	47.2%	9	36.0%	2	8.0%	23	92.0%
歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻	23	3	13.0%	2	8.7%	11	47.8%	3	27.3%	1	9.1%	11	100.0%
歯学部口腔保健学科 口腔保健工学専攻	10	0	0.0%	0	0.0%	4	40.0%	1	25.0%	0	0.0%	4	100.0%
編入生	8	1	12.5%	0	0.0%	3	37.5%	3	100.0%	0	0.0%	3	100.0%
合計	**280**	**37**	**13.2%**	**28**	**10.0%**	**165**	**58.9%**	**39**	**23.6%**	**13**	**7.9%**	**159**	**96.4%**

アレルギーありの「その他」は、花粉症、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎等について

アレルギー内訳は重複あり

2025年度　診察所見

学部学科	在籍数	内科所見あり		眼科所見あり	
	人数	人数	%	人数	%
医学部医学科	101	65	64.4%	3	3.0%
医学部保健衛生学科 看護学専攻	55	46	83.6%	0	0.0%
医学部保健衛生学科 検査技術学専攻	30	23	76.7%	1	3.3%
歯学部歯学科	53	28	52.8%	1	1.9%
歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻	23	13	56.5%	0	0.0%
歯学部口腔保健学科 口腔保健工学専攻	10	5	50.0%	0	0.0%
編入生	8		0.0%	1	12.5%
合計	**280**	**180**	**64.3%**	**6**	**2.1%**

新入生の精神保健

1.　2025 年度　精神科医による面談結果

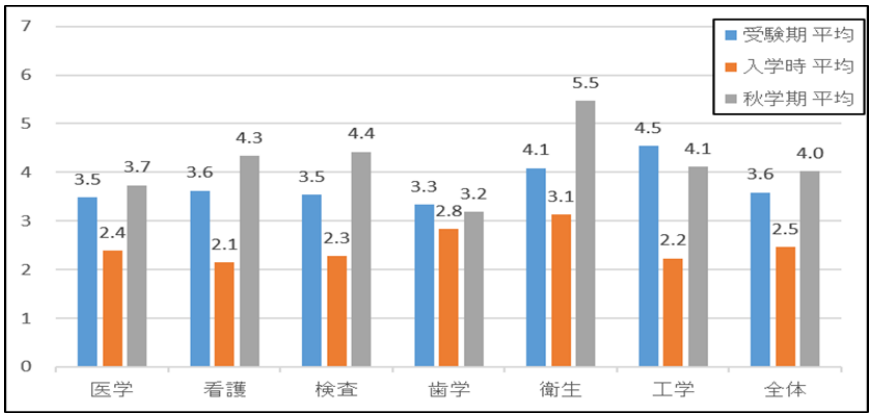
入学時にはこの全般式健康度調査票を参考に、精神科医による面接を行った。
面接の判定は次の基準別にスクリーニングされた。 ＊2 年次編入学生も含む

精神科医面接の評価基準		合計（人）
特に問題なし	現在抱えているメンタルヘス上の問題及び生活に支障がない	239
経過観察	何らかのメンタルヘルス上の問題があるかもしれない	20
要介入	出来れば一度、相談を促すなどの介入をした方が良い	26
	計	285

2.　2025 年度　全般式健康度調査によるスクリーニング検査結果

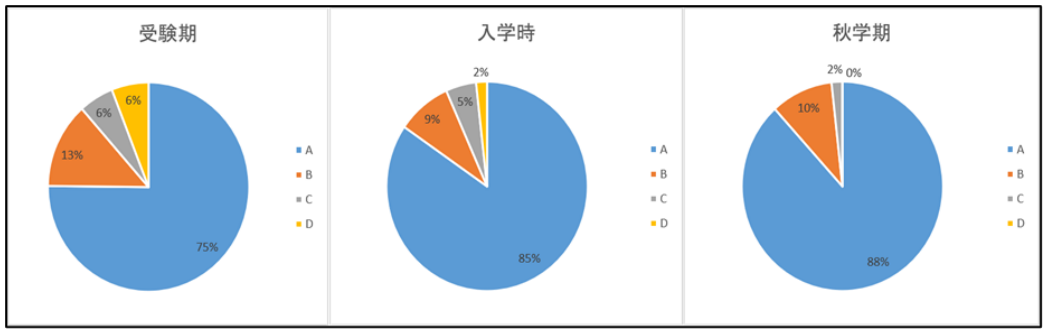
調査用紙は、メンタルヘルス不調の使用である K10、ストレス反応としてみられる身体症状の指標、および日常生活習慣の指標から構成されており、得点が高いほどストレス状態が強いことを示す。4 月実施時には、「過去 3 か月間のうち直近 30 日間（受験期）」および「最近 30 日間（入学時）」の 2 時点について回答を求め、10 月実施時には「最近 30 日間」の状況について Microsoft Forms を用いて回答を収集した。回答率は、4 月実施時が 100%、10 月実施時が 80.7%であった。なお、10 月調査では 2 年次編入生を対象から除外した。

メンタルヘルス指標（K10 平均値）の推移



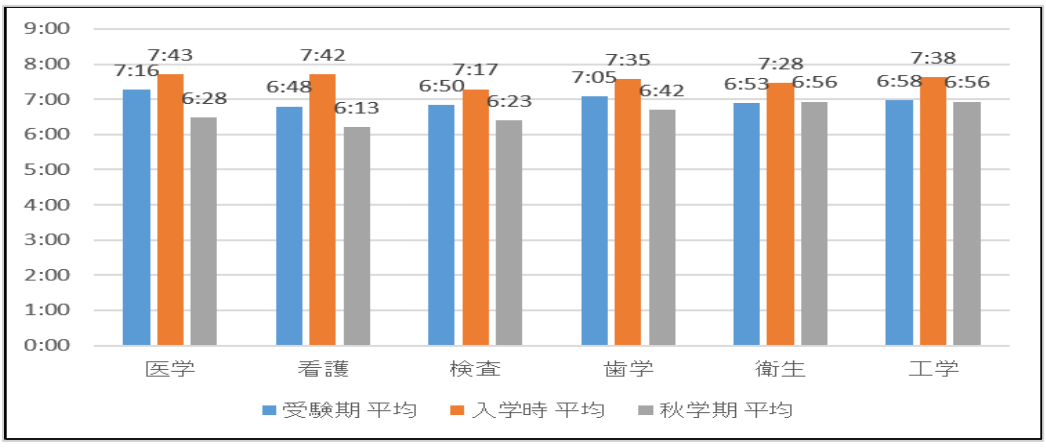
K10 得点（0～40 点）：得点が高いほど心理的苦痛が強いことを示す。

身体症状（S10 及び S888 区分）の推移



受験期および入学時の身体症状は独自作成の S10 尺度（0～40 点）、秋学期の身体症状は SSS8 尺度（0～32 点）により評価した。結果の解釈のため、得点を基に 4 区分（A：ストレス反応は適量、B：やや高い、C：高い、D：非常に高い）を設定した。

平均睡眠時間の推移



各専攻別の平均得点を比較した結果、入学時には受験期からの回復傾向がみられたものの、10 月の追跡調査時には受験期と同程度、あるいはそれ以上の得点を示す専攻が多く認められた。

職員一般定期健康診断

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
対象者	4156	2242	961	121	**7,480**
受診者数	4062	1875	833	107	**6,877**
受診率	97.7%	83.6%	86.7%	88.4%	**91.9%**

定期健康診断を教職員を対象に実施している。

一般健康診断、人間ドックが含まれている

雇入れ健康診断も定期的に実施している。

労働安全衛生法、学校保健安全法、感染症法などに基づいて実施している。

※4/1～3/31の集計

職員一般定期健康診断 二次検査

勤務地	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
聴力検査	117	44	17	0	**178**
胸部レントゲン	863	29	13	2	**907**
血圧	970	186	97	14	**1,267**
貧血検査	521	109	53	6	**689**
肝機能検査	232	138	83	6	**459**
血中脂質検査	742	399	219	21	**1,381**
血糖検査	185	109	60	8	**362**
尿検査(糖)	76	36	15	3	**130**
尿検査(蛋白)	202	11	6	0	**219**
心電図検査	117	76	38	4	**235**

血液検査・聴力検査・心電図検査は対象者：35歳及び40歳以上の職員

職員一般定期健康診断の結果のみを算出。

外部医療機関の結果は含めていない。

職員健康診断【特殊健康診断】

特殊健康診断	湯島･駿河台･国府台		大岡山		すずかけ台		田町		合計	
	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期
放射線業務従事者（電離放射線）	744	861	114	112	83	83	0	0	**941**	**1,056**
有機溶剤	34	57	59	57	70	82	0	0	**163**	**196**
特定化学物質	15	25	28	25	53	59	0	0	**96**	**109**
じん肺	24		0	0	0	4	0	0	**24**	**4**
石綿	6	6	0	0	0	0	0	0	**6**	**6**
合計	**823**	**949**	**201**	**194**	**206**	**228**	**0**	**0**	1230	1,371

職員健康診断【特定業務従事者健診】

特定業務従事者健診	湯島･駿河台･国府台		大岡山		すずかけ台		田町		合計	
	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期	2025年前期	2025年後期
深夜業務従事者健診	567	796	0	0	0	0	0	0	**567**	**796**
ホルムアルデヒド・EOGガス	37	89	0	0	1	0	0	0	**38**	**89**
一酸化炭素	0	0	0	0	1	0	0	0	**1**	**0**
放射線業務従事	383	542	0	0	0	0	0	0	**383**	**542**
病原体	514	811	0	0	0	0	0	0	**514**	**811**
合計	**1,501**	**2,238**	**0**	**0**	**1**	**0**	**0**	**0**	1,502	2,238

職員健康診断【その他】受診者数

理学療法業務従事

所属	湯島･駿河台･国府台		合計
時期	2025年前期	2025年後期	
受診者数	45	45	**90**

がん検診

2025年度　胃がん検査

〇理工学系対象者
・胃内視鏡検査：50歳以上である本学職員及び週20時間以上勤務の非常勤職員の受診希望者
・胃X線検査：35歳以上である本学職員及び週20時間以上勤務の非常勤職員の受診希望者
〇医歯学系対象者
・胃X線検査：40 歳以上の常勤職員・非常勤職員の希望者

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	横浜	田町	合計
受診者数	56	90（内視鏡62，X線28）	51（内視鏡43，X線8）	6（内視鏡3，X線3）	**203**

※（医歯学系）2024年度は対象者のうち、職員一般定期健康診断を受診した者に対しPG検査
2023年度は対象者のうち、希望者に対し胃透視検査

2025年度　肺がん検査（喀痰細胞診）

〇対象者：40歳以上の常勤職員・非常勤職員の希望者

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
受診者数	64	実施なし	実施なし	実施なし	64

＊容器に自己採取

2025年度　大腸がん検査（便潜血）

〇対象者：40歳以上の常勤職員・非常勤職員の希望者

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
受診者数	97	実施なし	実施なし	実施なし	97

＊容器に自己採取

2025年度　乳がん検査

〇対象者：【西暦偶数年生まれ】の女性職員（常勤職員および週20時間以上勤務の非常勤職員）で、受診希望者

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
受診者数	実施なし	71	26	3	100

2025年度　子宮がん検査

〇対象者：【西暦偶数年生まれ】の女性職員（常勤職員および週20時間以上勤務の非常勤職員）で、受診希望者

所属	湯島・駿河台・国府台	大岡山	すずかけ台	田町	合計
受診者数	実施なし	76	27	5	108

麻疹、風疹、水痘、ムンプス抗体検査(学生・職員)及びワクチン接種(学生)

【抗体検査】麻疹、風疹、水痘、ムンプス(EIA法)

2025年度　　○ 対象者:学部新入生

学部	学科	学年	対象者数	受診者数	麻疹判定		風疹判定		ムンプス判定		水痘判定	
					陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性
医学部	医学科	1年	101	101	15	86	47	54	56	45	80	21
		2年次編入	5	5	2	3	2	3	3	2	5	0
	保健衛生学科	看護1年	55	55	5	50	26	29	33	22	45	10
		検査1年	35	35	5	30	15	20	19	16	29	6
歯学部	歯学科	1年	53	53	9	44	23	30	24	29	43	10
	口腔保健学科	衛生1年	23	23	2	21	11	12	12	11	20	3
		工学1年	10	10	1	9	5	5	5	5	9	1
		2年次編入	3	3	0	3	1	2	2	1	3	0
合計			**285**	**285**	**39**	**246**	**130**	**155**	**154**	**131**	**234**	**51**

＊「陽性(基準を満たさない)」は「陰性」に含む

【ワクチン接種】麻疹、風疹、水痘、ムンプス

2025年度

学部	学科	学年	対象者数	麻疹		風疹		ムンプス		水痘	
				陰性	接種人数	陰性	接種人数	陰性	接種人数	陰性	接種人数
医学部	医学科	1年	101	86	76	54	48	45	38	21	19
		2年次編入	5	3	3	3	3	2	2	0	0
	保健衛生学科	看護1年	55	50	47	29	35	22	20	10	9
		検査1年	35	30	29	20	19	16	14	6	5
歯学部	歯学科	1年	53	42	39	30	27	29	20	10	9
	口腔保健学科	衛生1年	23	21	17	12	10	11	7	3	2
		工学1年	10	9	8	5	5	5	4	1	1
		2年次編入	3	3	3	2	2	1	1	0	0
合計			**285**	**244**	**222**	**155**	**149**	**131**	**106**	**51**	**45**

【抗体検査】麻疹、風疹、水痘、ムンプス(EIA法)

2025年度　　○　対象者:病院の新入職員および希望者

所属	希望者数	受診者数	麻疹判定		風疹判定		ムンプス判定		水痘判定	
			陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性
病院	501	382	128	254	249	133	287	95	362	20
大学院保健衛生学研究科	8	7	2	5	7	0	6	1	7	0
合計	**509**	**389**	**130**	**259**	**256**	**133**	**293**	**96**	**369**	**20**

＊「陽性(基準を満たさない)」は「陰性」に含む

B型肝炎抗原抗体検査及びワクチン接種 (学部学生、大学院生、医療従事者)

○ 対象者:臨床実習に出る学部学生および大学院生

2025年度

学部	学科	学年	B型肝炎抗体検査(CLIA法)			ワクチン接種人数		
			対象者数	受診者数	陰性者数	1回目	2回目	3回目
医学部	医学科	2年	108	104	93	87	87	86
	保健衛生学科	看護1年	55	55	52	50	50	50
		検査2年	34	34	32	32	32	31
歯学部	歯学科	2年	51	50	44	41	40	38
	口腔保健学科	衛生1年	23	23	21	18	18	17
		工学1年	10	10	9	7	7	7
小計			281	276	251	235	234	229
大学院生・大学院研究生等			17	17	8	4	4	3
合計			**298**	**293**	**259**	**239**	**238**	**232**

＊大学院生・大学院研究生で過去に陽転化したことがある者は、いずれかの回に来て1回の追加接種とする

○対象者:B型肝炎ウイルスに感染するおそれのある部署で勤務する医療従事者

2025年度

	B型肝炎抗体検査(CLIA法)			ワクチン接種人数			
	希望者数	受診者数	陰性者数	1回目	2回目	3回目	追加接種
病院	283	162	47	14	14	11	0
その他所属	21	18	6	6	6	5	0
合 計	**914**	**778**	**156**	**76**	**50**	**27**	**51**

＊過去に陽転化したことのある陰性者は追加接種(1回)とする

インターフェロン-γ遊離試験検査

○ 対象者:臨床実習前の学部学生

※2014年まではツベルクリン反応検査を実施していたが2015年よりインターフェロン-γ遊離試験検査に変更した

2025年度

学部	学科	学年	対象者数	受診者数	陰性	陽性	判定保留	判定不可
医学部	医学科	2年	107	101	99	0	2	0
	保健衛生学科	看護2年	57	56	56	0	0	0
		検査2年	33	33	33	0	0	0
歯学部	歯学科	2年	51	50	50	0	0	0
	口腔保健学科	衛生2年	23	23	23	0	0	0
		工学2年	13	12	12	0	0	0
合計			**284**	**275**	**273**	**0**	**2**	**0**

※2014年まではツベルクリン反応検査を実施していたが2015年よりインターフェロン-γ遊離試験検査に変更した

インフルエンザワクチン接種(学生、職員)

○ 対象者:臨床に出る学部学生および大学院生

2025年度

学部	学科	学年	対象者数	接種者数	受診率(%)
医学部	医学科	4年	107	53	49.5%
		5年	103	62	60.2%
		6年	108	58	53.7%
	保健衛生学科	看護2年	59	30	50.8%
		看護3年	54	39	72.2%
		看護4年	54	29	53.7%
		検査3年	42	23	54.8%
		検査4年	45	29	64.4%
歯学部	歯学科	3年	57	17	29.8%
		4年	61	17	27.9%
		5年	49	30	61.2%
		6年	51	33	64.7%
	口腔保健学科	衛生3年	20	5	25.0%
		衛生4年	22	9	40.9%
		工学3年	10	3	30.0%
		工学4年	12	5	41.7%
対象学年以外の学部学生			630	166	26.3%
大学院生・大学院研究生等			1637	256	15.6%

○対象者:患者と接触する医療業務従事者および関係者、それ以外の希望者

2025年度

区分	所属	職種	対象者数	接種者数	受診率(%)
無料	病院	医師	910	818	89.9
		看護師	962	899	93.5
		検査技師	86	81	94.2
		放射線技師	55	52	94.5
		その他	568	552	97.2
	その他の所属	医療従事者	31	28	90.3
		医療従事者以外	21	18	85.7
有料	有料にて接種した者		486	467	96.1
合計			**3,119**	**2,915**	**93.5**

※有料にて接種した者には病院勤務の委託業者を含む。

過重労働による健康障害防止対策における面接指導について

厚生労働省からの指導を受け、本学では、過重労働による健康障害防止対策として、長時間労働を行わせた労働者に通知文書を発出し、希望者に対して産業医による面接指導を行っている。
これにより、当該者の疲労の蓄積、健康障害発症のリスク等の健康状況を把握するとともに、必要に応じて労働時間短縮等の措置を講じている。

2025年度　過重労働による健康障害防止対策における面談指導実施件数一覧

人 / 労働月	＊時間外・休日労働による対象者		面談実施者	
2025年4月	213	(222)	34	(48)
2025年5月	111	(142)	23	(34)
2025年6月	149	(112)	33	(34)
2025年7月	156	(164)	35	(34)
2025年8月	52	(67)	20	(20)
2025年9月	96	(79)	19	(23)
2025年10月	164	(198)	36	(40)
2025年11月	59	(108)	12	(21)
2025年12月	78	(90)	21	(20)
2026年1月	70	(75)	18	(20)
2026年2月	80	(93)	14	(16)
2026年3月	121	(109)	10	(19)
合計	**1,349**	**(1,459)**	**275**	**(329)**

(　)内は前年同月の数を表す。

＊時間外・休日労働による対象者(下記のいずれかに該当する者)

直近1ヶ月:　時間外・休日労働時間が、1ヶ月当たり45時間を超えた者。
裁量労働制適用者については、滞在時間から法定労働時間を差し引いた時間数を時間外・休日労働時間数とする。

直近2ヶ月～6ヶ月:　時間外・休日労働時間が、直近2ヶ月～6ヶ月の平均が80時間を超えた者

産業医巡視状況

	大岡山		すずかけ台		田町		湯島･駿河台		国府台	
	巡視分野数	巡視場所数	巡視分野数	巡視場所数	巡視分野数	巡視場所数	巡視分野数	巡視場所数	巡視分野数	巡視場所数
4月	2	9	2	15	1	2	5	8	-	-
5月	2	6	2	6	1	3	4	8	-	-
6月	2	5	2	11	1	3	5	8	-	-
7月	2	6	2	7	1	2	1	22	-	-
8月	2	12	2	10	2	2	1	17	-	-
9月	3	8	2	21	2	3	5	9	-	-
10月	2	9	2	10	1	2	5	9	-	-
11月	2	8	2	23	1	2	8	8	2	3
12月	1	5	2	8	1	2	6	11	-	-
1月	2	8	2	14	1	2	9	9	-	-
2月	2	4	2	16	1	3	7	7	-	-
3月	1	7	2	5	1	3	9	11	-	-
合計	**23**	**87**	**24**	**146**	**14**	**29**	**65**	**127**	**2**	**3**

【理工学系】看護対応年報（大岡山）

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
来所者数	118	13	160	121	142	50	747	24	265	149	649	284	73	60	44	72	329	130	47	44	397	260	36	34	**4248**
うち新規	43	6	33	14	22	10	52	4	56	33	64	27	14	4	7	9	16	4	14	8	69	41	6	7	**563**
うち外国人	12	3	15	0	13	2	22	1	45	41	77	107	23	23	9	63	209	49	41	39	8	8	5	1	**816**

看護対応(延べ)

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
応急処置	8	1	4	3	5	1	3	0	1	1	4	4	0	1	4	1	0	0	3	1	6	11	4	0	**66**
救急要請	1	1	0	2	1	0	1	0	1	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	**16**
投薬	2	0	1	0	1	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	**14**
病院案内	7	1	6	0	6	0	6	0	2	5	8	2	3	2	5	3	4	0	15	6	10	5	4	0	**100**
ベッド休養	0	1	2	2	4	0	3	0	1	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	1	0	**33**
その他	30	2	19	5	21	6	54	2	33	11	42	21	12	6	6	8	23	4	14	11	25	18	3	2	**378**
計	**48**	**6**	**32**	**12**	**38**	**9**	**67**	**2**	**39**	**28**	**56**	**27**	**15**	**11**	**15**	**12**	**27**	**4**	**33**	**19**	**49**	**41**	**14**	**3**	**607**

利用者の疾患

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科系	8	1	3	1	3	2	7	0	8	5	6	1	4	1	1	1	2	1	2	3	19	9	0	1	**89**
外科系(整形外科含む)	4	0	3	1	1	0	1	0	2	2	3	1	0	0	3	2	0	0	1	3	4	2	0	0	**33**
皮膚科系	3	0	1	0	3	1	2	0	5	1	1	0	0	0	2	1	0	0	1	2	3	8	1	0	**35**
眼科系	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	**9**
耳鼻咽喉科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	2	0	0	**6**
婦人科系	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	**4**
歯科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	**3**
健診後フォロー （保健指導含む）	2	0	0	1	0	0	3	0	7	0	7	1	3	1	1	0	3	0	3	1	36	13	0	0	**82**
その他	8	0	0	1	1	1	1	0	1	3	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	2	1	**26**
計	**25**	**2**	**8**	**5**	**8**	**4**	**14**	**0**	**23**	**12**	**22**	**3**	**7**	**4**	**9**	**7**	**5**	**1**	**7**	**9**	**67**	**39**	**3**	**3**	**287**

【理工学系】看護対応年報（すずかけ台）

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
来所者数	6	0	0	0	28	2	55	26	106	101	307	189	29	8	141	60	147	141	8	26	224	118	9	5	**1736**
うち新規	1	0	0	0	3	1	12	7	33	16	59	27	6	1	11	5	15	10	2	2	67	41	3	3	**325**
うち外国人	0	0	0	0	3	1	11	12	51	37	87	92	27	5	115	21	55	98	7	6	35	48	4	0	**715**

看護対応(延べ)

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
応急処置	0	0	0	0	0	0	2	1	10	1	6	4	2	0	1	0	1	2	0	2	4	7	4	0	**47**
救急要請	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	**3**
投薬	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	**6**
病院案内	0	0	0	0	0	0	3	0	4	0	7	4	2	0	0	0	2	1	0	1	3	0	4	0	**31**
ベッド休養	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	2	1	0	**16**
その他	1	0	0	0	2	0	5	1	3	13	16	9	6	0	9	2	9	7	2	2	27	19	3	4	**140**
計	**1**	**0**	**0**	**0**	**2**	**1**	**10**	**5**	**20**	**14**	**32**	**22**	**11**	**0**	**10**	**2**	**12**	**11**	**2**	**5**	**38**	**29**	**12**	**4**	**243**

利用者の疾患

年次	B1		B2		B3		B4		M1		M2		D1		D2		D3		非正規		職員		その他		計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科系	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0	**14**
外科系(整形外科含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4	0	0	0	0	1	2	0	2	7	3	2	0	**24**
皮膚科系	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	**14**
眼科系	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	**3**
耳鼻咽喉科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**1**
婦人科系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**1**
歯科系	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**2**
健診後フォロー （保健指導含む）	0	0	0	0	0	0	0	2	7	3	9	2	3	0	2	1	7	0	3	0	34	12	0	0	**85**
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	1	0	**8**
計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**2**	**2**	**18**	**3**	**17**	**13**	**5**	**0**	**3**	**1**	**9**	**3**	**3**	**2**	**48**	**18**	**5**	**0**	**152**

【理工学系】取扱件数

取扱延件数(全体)

項　　目	学生	職　員	その他	合 計	備　考
精神科診療	1,369	478	2	1,849	
カウンセリング	3,771	349	88	4,208	
健康診断証明書の発行	1,075	-	-	1,075	自動発行機含む
紹介状の発行	73	86	-	159	
インフルエンザ予防接種	-	112	-	112	
内科等診療	-	-	-	392	合計のみ表示
総合計				**7,795**	

取扱件数(大岡山)

項　　目	学生	職　員	その他	合 計	備　考
精神科診療	974	385	1	1,360	
カウンセリング	2,936	230	85	3,251	
健康診断証明書の発行	733	-	-	733	自動発行機含む
紹介状の発行	40	73	-	113	
インフルエンザ予防接種	-	97	-	97	
内科等診療	-	-	-	293	合計のみ表示
総合計				**5,847**	

取扱件数(すずかけ台)

項　　目	学生	職　員	その他	合 計	備　考
精神科診療	395	93	1	489	
カウンセリング	835	119	3	957	
健康診断証明書の発行	342	-	-	342	自動発行機含む
紹介状の発行	33	13	-	46	
インフルエンザ予防接種	-	15	-	15	
内科等診療	-	-	-	99	合計のみ表示
総合計				**1,948**	

【医歯学系】来所理由別利用状況

月別・区分＼相談内容		内科系			外科系（整形含む）			産婦人科			皮膚科（外傷含む）			眼科			耳鼻科			歯科（口腔含む）			精神科			その他（復職面接、過重労働面談など）			カウンセリング			健診後フォロー（保健指導含む）			合計		
		学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他
4	湯島	82	18	0	2	6	0	4	2	0	6	2	0	0	3	0	2	6	0	7	4	0	5	33	0	0	6	0	11	83	0	2	100	0	121	263	
	国府台	35	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	45	0	0	90	1	
5	湯島	48	15	0	1	7	0	3	2	0	6	5	0	3	4	0	1	3	0	5	3	0	3	35	0	2	10	0	24	98	0	10	100	0	106	282	
	国府台	23	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	58	1	
6	湯島	59	20	0	3	2	0	3	4	0	3	5	0	0	1	0	3	4	0	5	2	0	0	41	0	2	16	0	20	108	0	20	3	0	118	206	
	国府台	27	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	68		
7	湯島	39	22	0	7	4	0	1	0	0	1	5	0	1	10	0	1	2	0	8	1	0	6	42	0	0	9	0	33	115	0	123	27	0	220	237	
	国府台	19	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	76	2	
8	湯島	26	18	0	5	5	0	1	2	0	2	5	0	0	2	0	4	3	0	1	0	0	2	24	0	0	18	0	25	91	0	9	117	0	75	285	
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	5	5	
9	湯島	49	11	0	1	1	0	0	4	0	4	3	0	1	2	0	2	3	0	1	1	0	7	26	0	0	14	0	36	104	0	8	97	0	109	266	
	国府台	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0	10	7	
10	湯島	92	18	0	3	1	0	0	3	0	2	6	0	0	3	0	1	3	0	9	2	0	2	34	0	0	12	0	30	126	0	13	106	0	152	314	
	国府台	33	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	2	0	41	4	
11	湯島	206	12	0	3	8	0	3	2	0	3	2	0	0	4	0	2	3	0	10	3	0	2	24	0	0	6	0	28	104	0	8	19	0	265	187	
	国府台	63	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	67	1	
12	湯島	82	6	0	6	5	0	0	1	0	6	4	0	0	1	0	1	4	0	6	1	0	5	21	0	0	6	0	31	121	0	4	28	0	141	198	
	国府台	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	49	1	
1	湯島	62	15	0	4	2	0	1	4	0	0	1	0	4	3	0	1	0	0	1	0	0	7	26	0	1	2	0	37	90	0	6	67	0	124	210	
	国府台	16	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	1	
2	湯島	40	9	0	2	3	0	1	1	0	3	2	0	1	3	0	1	0	0	4	0	0	5	23	0	0	14	0	32	107	0	1	16	0	90	178	
	国府台	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	3	
3	湯島	15	16	0	4	5	0	0	1	0	2	6	0	1	4	0	2	1	0	1	0	0	9	30	0	0	7	0	36	132	0	5	11	0	75	213	
	国府台	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	
小計		1075	184	0	51	49	0	18	26	0	47	49	0	17	40	0	25	32	0	59	17	0	55	367	0	5	120	0	345	1281	0	390	703	0	2087	2868	0
合計		1259			100			44			96			57			57			76			422			125			1626			1093			4955		

利用内容(延べ数)　※相談と併用にて合計には含めず

月別・区分＼相談内容		証明書発行			ベットの利用			処置			紹介状		
		学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他	学生	職員	その他
4	湯島	25	12	0	7	10	0	4	1	0	18	22	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19	0
5	湯島	20	7	0	8	4	0	4	3	0	21	25	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
6	湯島	46	24	0	6	10	0	3	0	0	28	22	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	湯島	57	6	0	2	8	0	1	1	0	61	40	0
	国府台	0	0	0	1	5	0	0	6	0	0	6	0
8	湯島	26	30	0	1	8	0	1	3	0	5	23	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	湯島	12	17	0	4	7	0	1	0	0	15	33	0
	国府台	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0
10	湯島	12	6	0	4	3	0	1	1	0	19	48	0
	国府台	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0
11	湯島	12	8	0	6	5	0	4	2	0	22	25	0
	国府台	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
12	湯島	21	20	0	3	11	0	4	3	0	18	20	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	湯島	28	12	0	4	7	0	2	0	0	5	5	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0
2	湯島	23	17	0	0	4	0	2	3	0	12	9	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	湯島	255	30	0	0	1	0	1	1	0	12	22	0
	国府台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		537	189	0	48	85	0	29	28	0	237	325	0
合計		726			133			57			562		

※内科には、本学が規定するコロナ・コロナ疑いによる症状で出席停止の判断を要した者の対応人数(延べ数)も含む。
※その他(復職面接、過重労働面談など)とは、内科医、精神科医が実施する面談のことである。
※その他とは、本学校内における職員番号を有しない方とする。外部委託職員、公開講座、実習参加者、研究参加者など。
※証明書発行について、理工学系は自動発行装置から発行された枚数を表す。
※医歯学系の証明書は申請人数を表す。

【理工学系】保健管理センター月別業務実施状況

	学生	職員	救護	その他
通年	健康相談 メンタル相談 健康診断証明書発行 禁煙外来 留学生の健康診断証明書の管理 理工学系新入生総合オリエンテーション	健康相談 メンタル相談 復帰(復職)支援面談 長時間労働面談 ストレスチェック後の面談 禁煙外来 産業医巡視		
4月	学生一般健康診断 前期 学生特殊健康診断 学生一般健康診断(学部新入生)後面談	職員健康診断(雇入時、特殊) 3月分職員健康診断(雇入時)後面談		環境安全衛生講習会
5月	学生一般健康診断再検査 学生一般健康診断後面談 前期 学生特殊健康診断後面談	職員健康診断(雇入時) 4月分職員健康診断(雇入時、特殊)後面談	すずかけサイエンスデイ	
6月	学修コンシェルジュJr研修	初任職員研修 職員健康診断(雇入時) 5月分職員健康診断(雇入時)後面談	学士課程編入学試験(特別入試) 職員採用試験	海外安全オリエンテーション
7月		全学FD 職員健康診断(雇入時) 6月分職員健康診断(雇入時)後面談	大学院修士課程・専門職学位課程入学試験	
8月	学修コンシェルジュJr研修 ピアサポーター研修	第86回カウンセリング懇談会(大岡山) 職員健康診断(雇入時) 7月分職員健康診断(雇入時)後面談	学士課程編入学試験(一般入試) 大学院修士課程・専門職学位課程入学試験 オープンキャンパス(大岡山)	第63回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会
9月	普通救命講習会(すずかけ台)	職員健康診断(雇入時) 8月分職員健康診断(雇入時)後面談 普通救命講習会(すずかけ台)		第63回全国大学保健管理研究集会 調整的音楽療法グループ2025秋(9～12月)
10月	学生一般健康診断(秋入学新入生) 学生一般健康診断(秋入学新入生)再検査 学生一般健康診断(秋入学新入生)後面談 後期 学生特殊健康診断 後期 学生特殊健康診断後面談 ピアサポーター研修 学修コンシェルジュJr研修	職員定期健康診断・職員特殊健康診断・10月分職員健康診断(雇入時) 9月分職員健康診断(雇入時)後面談 インフルエンザ予防接種(入試関係職員対象)		
11月	後期 学生特殊健康診断後面談	ストレスチェック後面談 職員健康診断(雇入時) 秋季職員定期健康診断・職員特殊健康診断・10月分職員健康診断(雇入時)後面談	工大祭	防災訓練
12月	ピアサポーター研修	普通救命講習会(大岡山) 職員健康診断(雇入時) 秋季職員定期健康診断・職員特殊健康診断・10月分職員健康診断(雇入時)後面談 11月分職員健康診断(雇入時)後面談		
1月		職員健康診断(雇入時) 12月分職員健康診断(雇入時)後面談	大学入学共通テスト 私費外国人留学生特別選抜	調整的音楽療法グループ2026冬(1～3月)
2月	ピアサポーター研修	第87回カウンセリング懇談会 職員健康診断(雇入時) 1月分職員健康診断(雇入時)後面談	一般選抜(前期日程) 私費外国人留学生特別選抜 総合型選抜	
3月	学生一般健康診断(学部新入生)	教員研修 職員健康診断(雇入時) 2月分職員健康診断(雇入時)後面談		

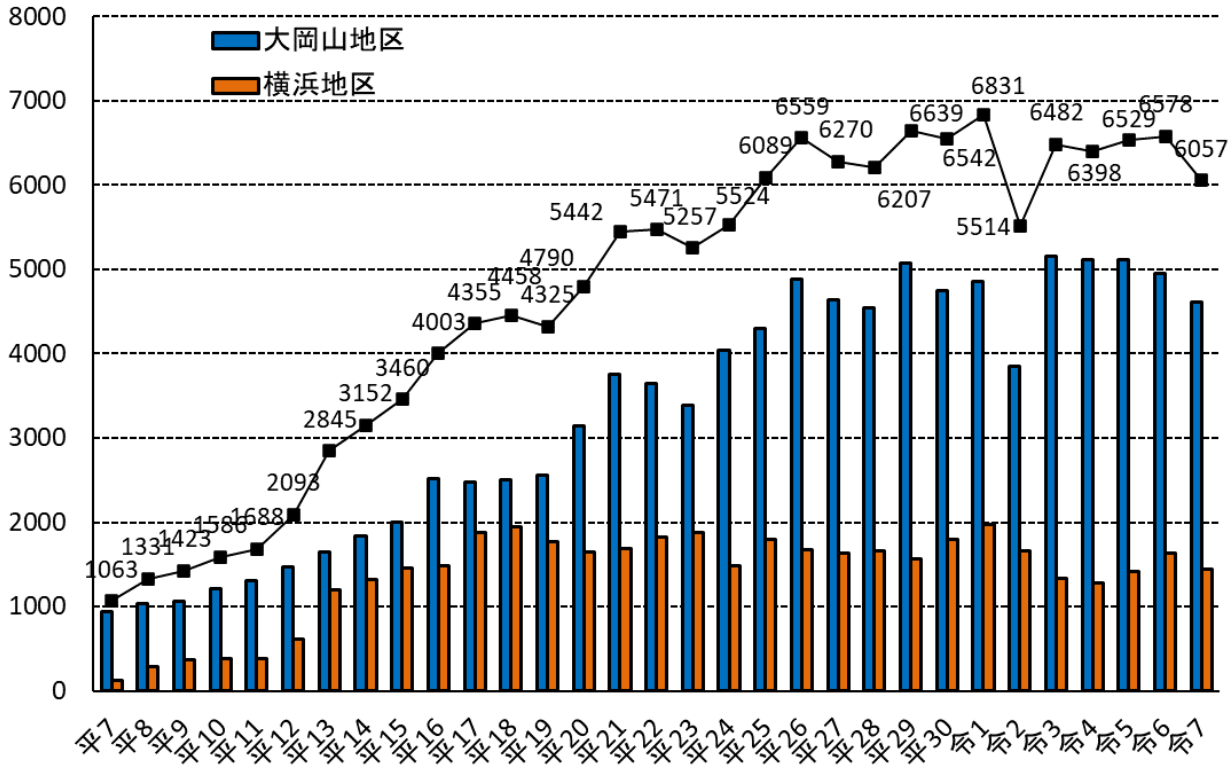
【医歯学系】保健管理センター月別業務実施状況

	学生	職員	関係行事
通年	・健康相談・メンタル相談 ・健康診断証明書発行 ・抗体検査、予防接種　予防接種証明書発行	・健康相談・メンタル相談・長時間労働面接・復帰支援面接 ・健康診断証明書発行	
4月	・新入生健康診断（内科・眼科・メンタル面接） ・4種（麻疹・風疹・水痘・ムンプス）抗体検査　（新入学部生・編入生） ・特殊健康診断（該当業務に従事する学生） 放射線・有機溶剤・特定化学物質 ・B型肝炎抗原抗体検査（臨床実習開始前の学生） ・Tスポット®.TB検査（臨床実習開始前の学生）	・水道施設業務従事者健康診断（水道技術管理者） ・特殊健康診断（該当業務に従事する職員） 放射線・有機溶剤・特定化学物質 ・B型肝炎抗原抗体検査（病原体に感染の恐れのある医療関係職員） ・4種（麻疹・風疹・水痘・ムンプス）抗体検査	
5月	・一般定期健康診断（全学生）		
6月	・MR・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種1回目 （抗体が規定以下の学生） ・B型肝炎ワクチン接種1回目（抗体陰性の学生）	・B型肝炎ワクチン接種1回目（抗体陰性の医療関係職員） ・がん検診　（規定年齢のうち希望する職員） 大腸がん・肺がん（便潜血・喀痰細胞診）	・大学院入学試験（救護待機） ・医学科学士編入学試験（救護待機） ・口腔保健工学編入学試験（救護待機）
7月	・一般定期健康診断二次検査・再検査 ・B型肝炎ワクチン接種2回目（抗体陰性の学生）	・B型肝炎ワクチン接種2回目（抗体陰性の医療関係職員）	・医学科学士編入学試験（救護待機） ・歯学部サマープログラム（救護待機）
8月	・特定業務従事者健康診断（該当業務に従事する学生） 放射線・深夜・病原体・ホルムアルデヒド・EOG	・一般定期健康診断（週20時間以上勤務している職員） ・特定業務従事者健康診断（該当業務に従事する職員） 放射線・深夜・病原体・ホルムアルデヒド・EOG ・結核健康診断（結核患者接触者） ・特定病原体取扱者の健康診断（特定病原体取扱者） ・じん肺健康診断（該当する粉じん作業に従事している職員） ・石綿健康診断（過去に石綿を取扱う業務に従事していた者） ・理学療法業務従事者健康診断（該当業務に従事する職員） ・ストレスチェック（週20時間以上勤務している職員）	・大学院入学試験（救護待機） ・オープンキャンパス（救護待機） ・医学科サマープログラム（救護待機）
9月	・MR・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種2回目 （抗体が規定以下の学生） ・全般式健康度調査（新入生）		・大学院入学試験（救護待機）
10月	・特殊健康診断（該当業務に従事する学生） 放射線・有機溶剤・特定化学物質 ・留学生健康診断（秋入学の留学生）	・特殊健康診断（該当業務に従事する職員） 放射線・有機溶剤・特定化学物質・インジウム化合物 ・水道施設業務従事者健康診断（水道技術管理者） ・一般定期健康診断二次検査・再検査	
11月	・インフルエンザワクチン接種（臨床に出る学生及び希望学生）	・インフルエンザワクチン接種（医療従事者及び希望職員）	・学部特別選抜等入学試験（救護待機）
12月	・B型肝炎ワクチン接種3回目（抗体陰性の学生）	・B型肝炎ワクチン接種3回目（抗体陰性の医療従事者）	
1月	・特定業務従事者健康診断（該当業務に従事する学生） 放射線・深夜・病原体・ホルムアルデヒド・EOG	・結核健康診断（結核患者接触者） ・特定業務従事者健康診断（該当業務に従事する職員） 放射線・深夜・病原体・ホルムアルデヒド・EOG	・大学入学共通テスト（救護待機）
2月		・理学療法業務従事者健康診断（該当業務に従事する職員）	・前期日程試験（救護待機） ・大学院入学試験（救護待機）
3月	・特定業務従事者健康診断二次検査・再検査	・特定業務従事者健康診断二次検査・再検査	・後期日程試験（救護待機）

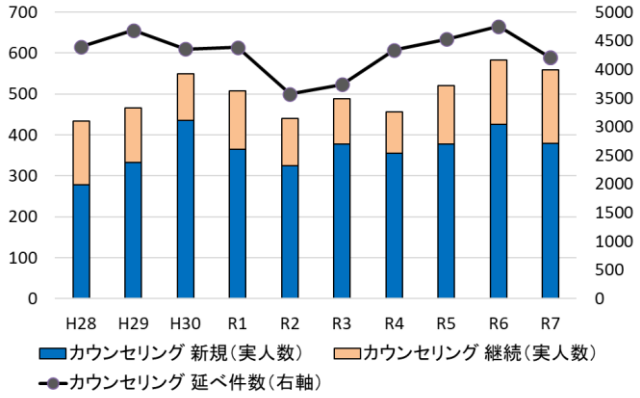
学生・職員の精神保健に関する相談状況（理工学系）

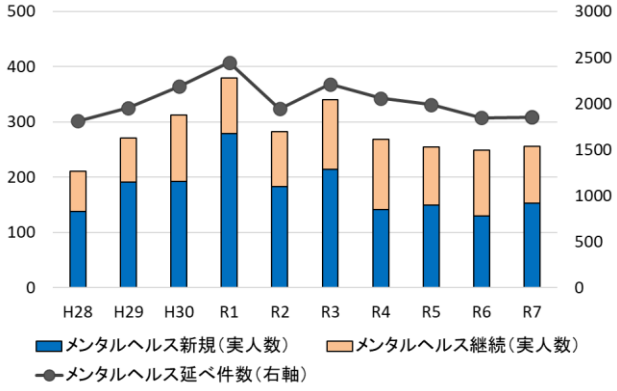
1）メンタルヘルスとカウンセリングの機能分担（令和７年度）

	メンタルヘルス	カウンセリング	相談件数
	（精神医学に基づいた診察・治療）	（臨床心理学に基づく相談・適応援助）	
大岡山	安宅 Dr（教授） （茨木）	森平Co（教授）・高田 Co（准教授）・齋藤Co(特任教授) （桶谷／片岡・日比野・山崎）	4,611件
横 浜	茨木 Dr（准教授）	桶谷 Co（特任助教） （森平・高田／田中）	1,446件
相談件数	1,849件	4,208件	6,057件

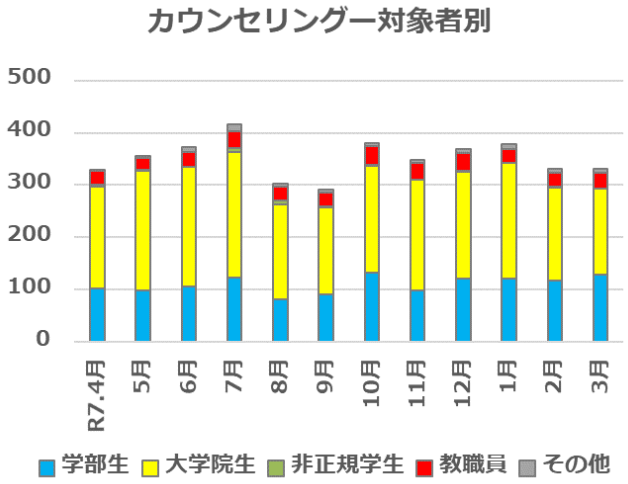


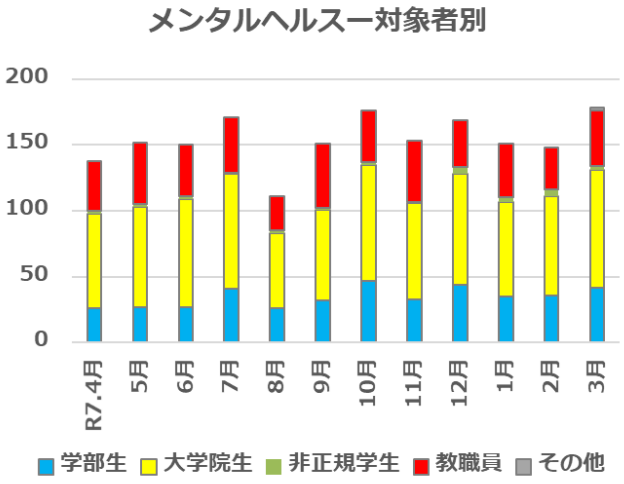
3）相談事例数の推移



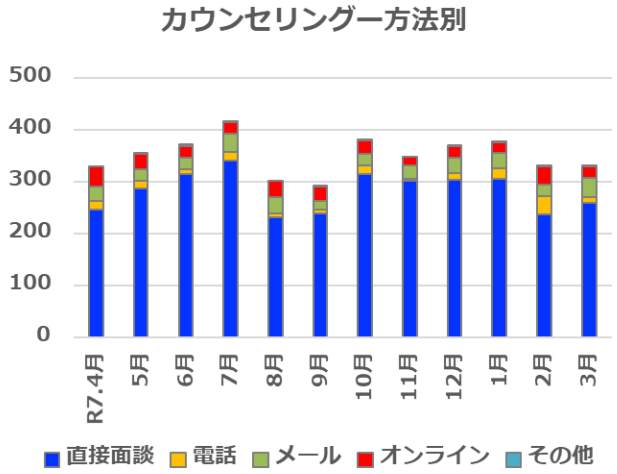


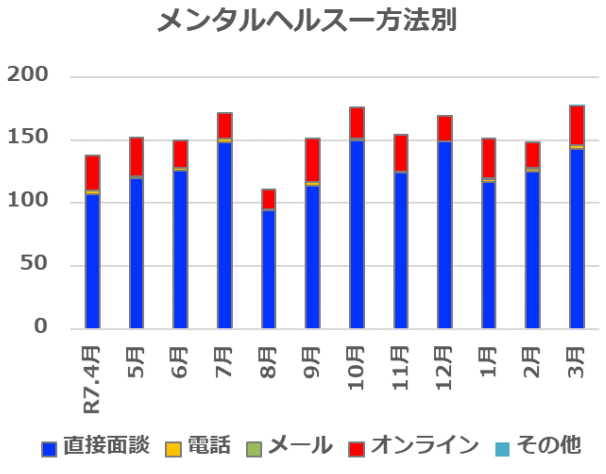
4）月別相談件数・対象者別



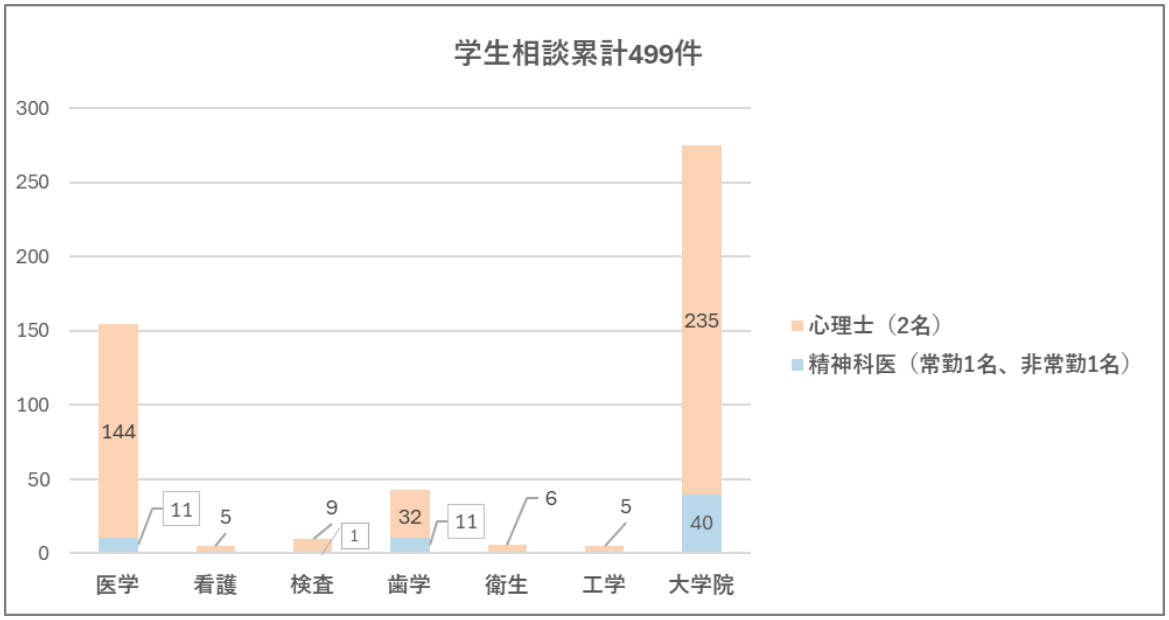


5）月別相談件数・方法別

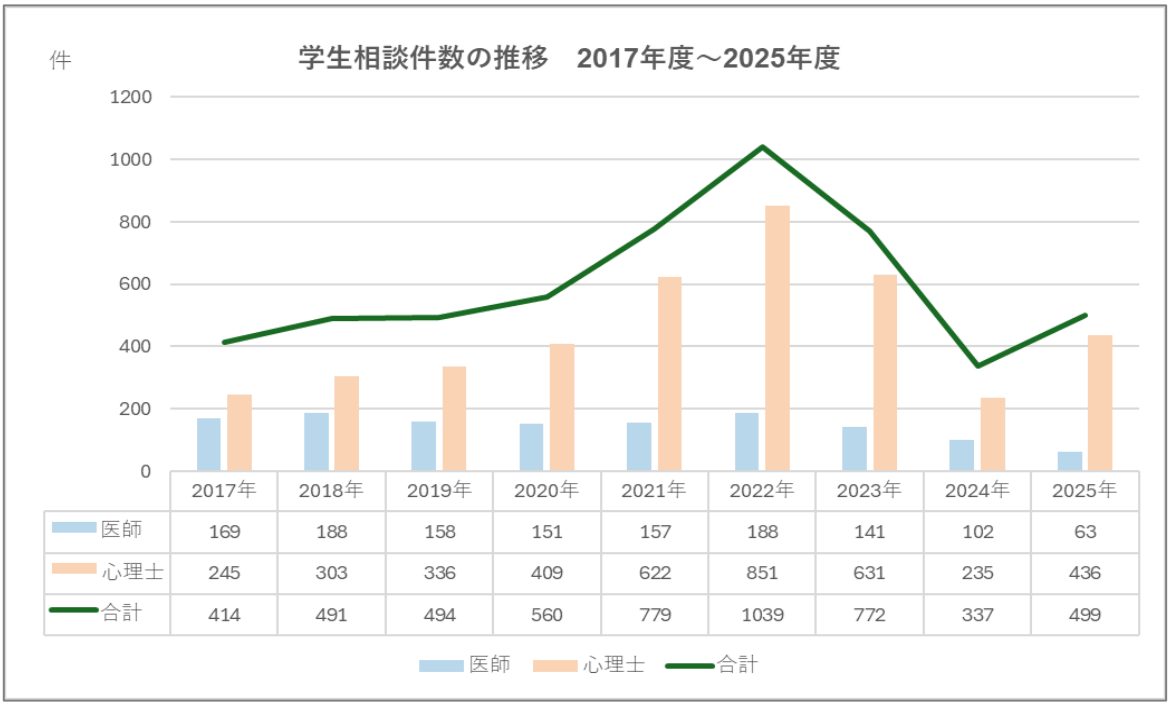




1)学生の精神保健に関する相談状況(医歯学系)

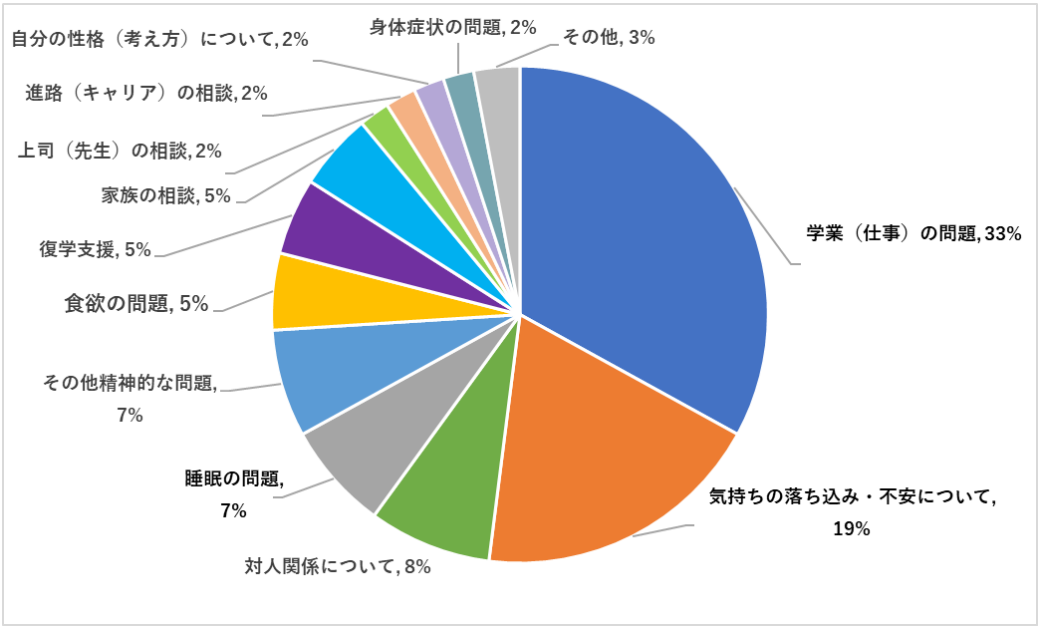


2)学生相談件数の推移　2017 年度～2025 年度

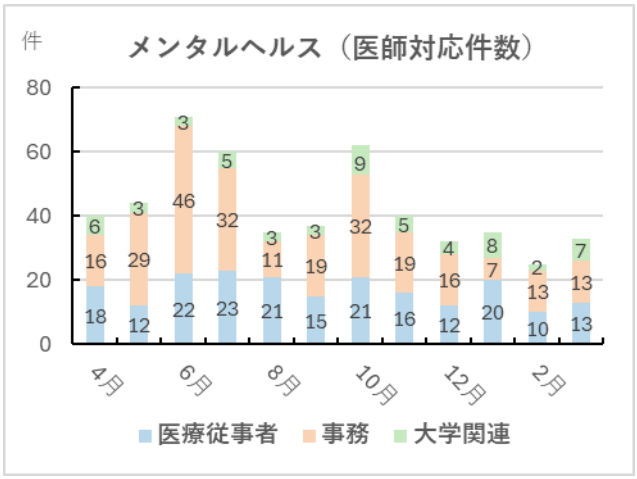


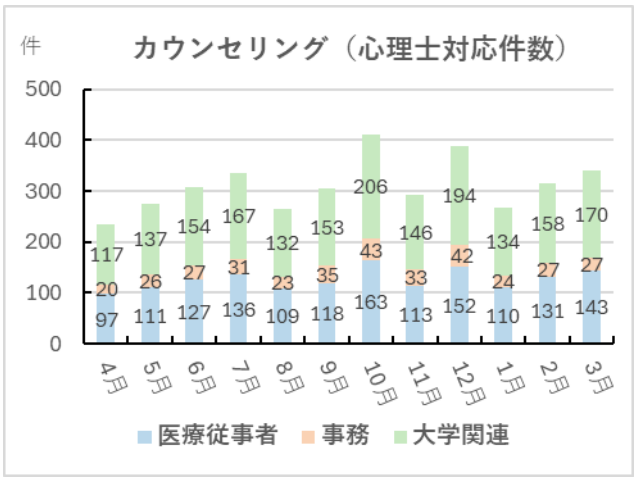
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
医師	169	188	158	151	157	188	141	102	63
心理士	245	303	336	409	622	851	631	235	436
合計	414	491	494	560	779	1039	772	337	499

3)2025 年度における学生の新規相談内容の分類(メンタルヘルス＋カウンセリング)



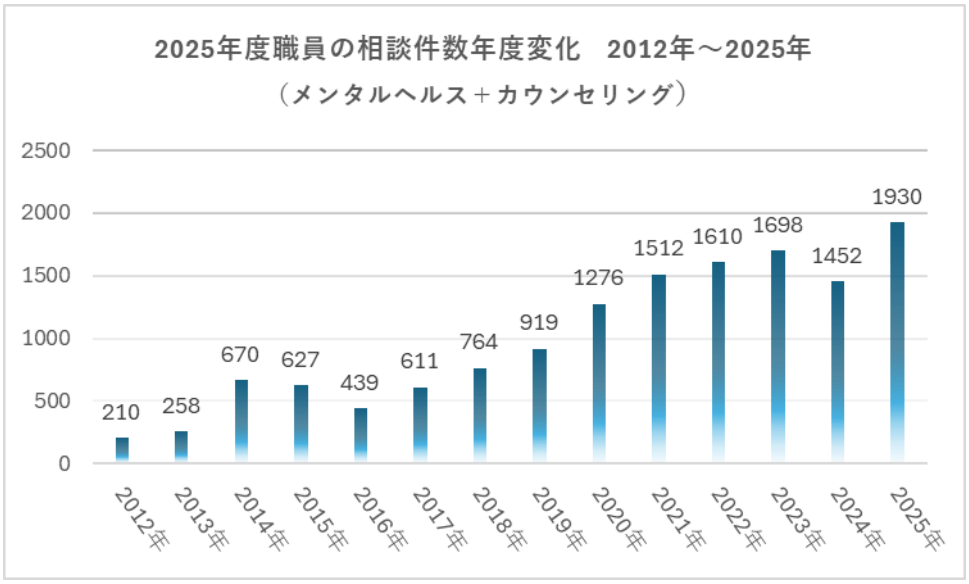
4)職員の精神保健に関する相談状況(医歯学系)



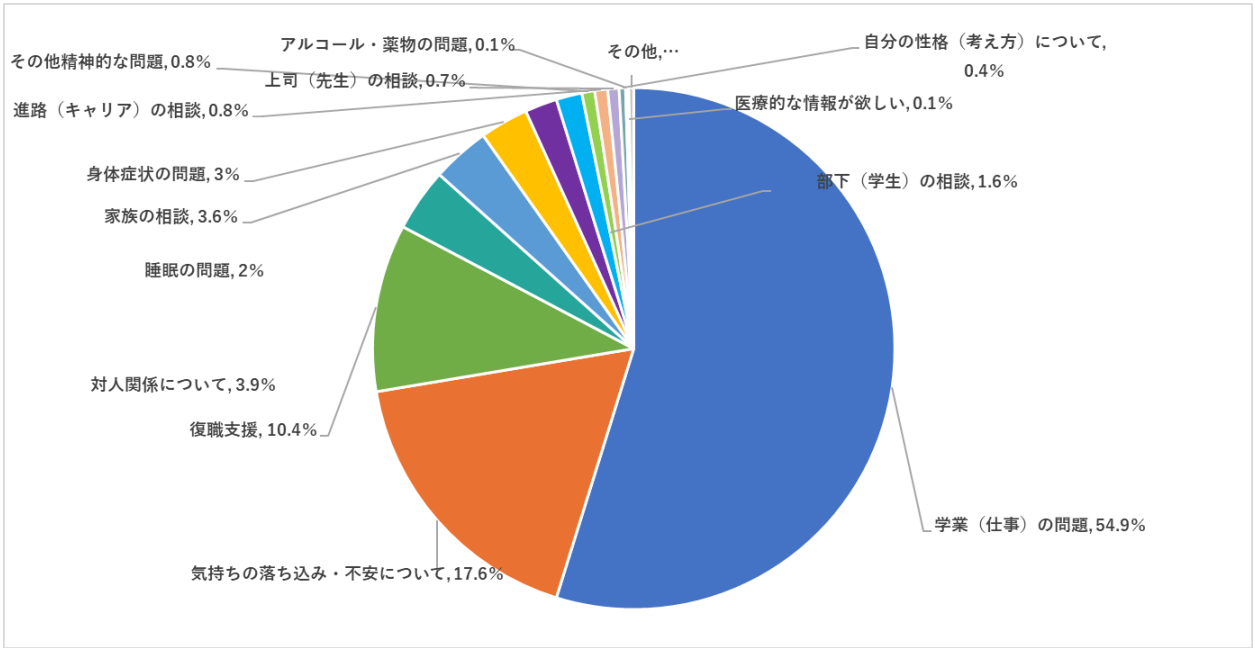


*大学関連には教員･技術系職員等も含まれる。
*産業医１名(月一回の産業医１名)、心理士２名体制での相談

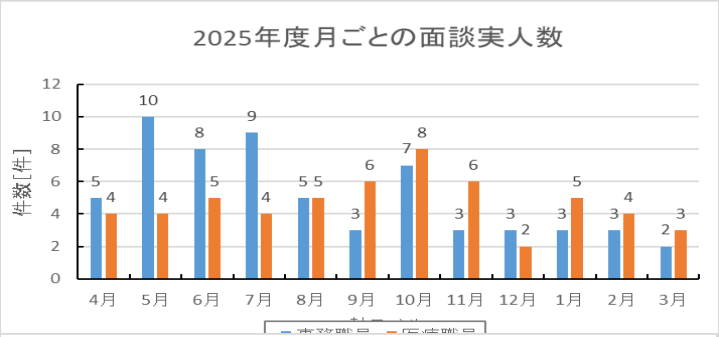
5)職員相談件数の推移　2012 年度～2025 年度

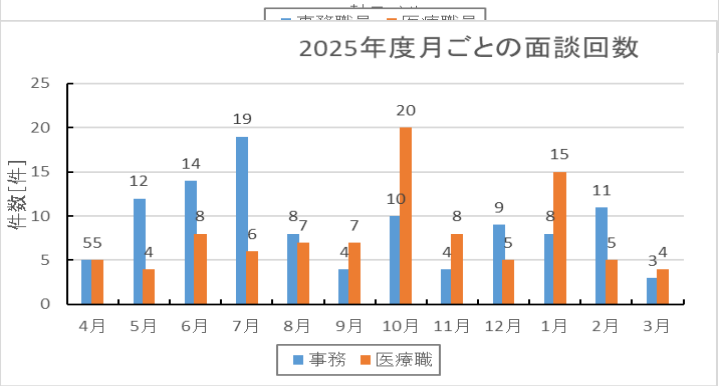


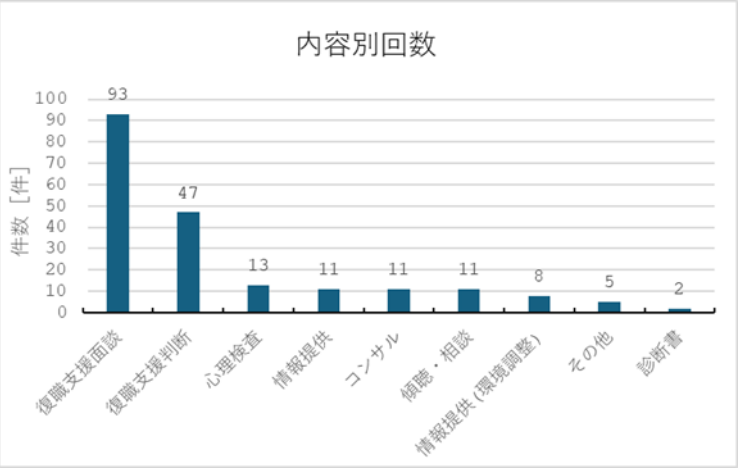
6)2025 年度における職員の相談内容の分類(メンタルヘルス＋カウンセリング)



7)職場復帰支援制度の現状







職場復帰支援について

【復帰判定の目安】

複数のツールを組み合わせて判定をしている。

・心理検査

・通勤訓練

・生活記録表

病状の把握だけではなく、本人の自己理解も目的の一つ。

【職場との調整】

復職前から管理者と調整し、復帰直前には現場スタッフと連携して受け入れ準備をしている。

【復帰支援制度の変化】

2024 年 10 月より利用制限(1 回まで)が撤廃された。

メリット:安心感が増える。

デメリット:複数回利用可能で、利用のハードルが下がりすぎる。

（2025 年 1 月～2026 年 3 月）業績一覧

安宅勝弘　教授（学校医・産業医）

【研究論文】

1. 安宅勝弘, 茨木丈博. 本学大学院における休学，退学および留年の状況について（第 22 報）―「大学院における休学・退学・留年学生に関する調査（令和 5 年度）」との比較より―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 57-67.
2. 安宅勝弘, 太刀川弘和, 布施泰子, 茨木丈博, 髙橋あすみ, 石井映美, 小田原俊成, 河西千秋. 公立・私立大学を対象とした死亡学生実態調査（第 4 報）. CAMPUS HEALTH 2026; 63: 177-178.
3. 安宅勝弘, 太刀川弘和, 布施泰子, 茨木丈博, 髙橋あすみ, 河西千秋, 石井映美, 小田原俊成. 令和 6 年度大学における死亡学生実態調査報告書. 文部科学省 2025; https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/gakuseishien/1290845_00002.htm
4. 国立大学保健管理施設協議会メンタルヘルス委員会大学院休退学調査研究班（茨木丈博, 安宅勝弘（班長），丸谷俊之, 高山潤也）. 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査―第 22 報（令和 5（2023）年度集計結果）―. 2025.
5. 安宅勝弘, 太刀川弘和, 布施泰子, 茨木丈博, 丸谷俊之, 髙橋あすみ, 石井映美, 小田原俊成, 河西千秋. 公立・私立大学を対象とした死亡学生実態調査（第 3 報）. CAMPUS HEALTH 2025; 62: 192-193.
6. 安宅勝弘, 茨木丈博. 本学大学院における休学，退学および留年の状況について（第 21 報）―「大学院における休学・退学・留年学生に関する調査（令和 4 年度）」との比較より―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 28-38.
7. 安宅勝弘. 大学における自殺対策について―学生支援および危機対応の一環として―. 北里大学高等教育開発センター叢書 FD・SD シリーズ 2025; 26: 1-53.

【書籍等出版物】

1. 太田晴久, 五十嵐美紀, 横井英樹, 水野健, 川畑啓, 安宅勝弘, 丸田伯子, 川嶋真紀子. 発達障害のある学生を支援するプログラム・マニュアル. 星和書店; 東京: 2025.p.8-12（執筆）p.16-179（編集）.
2. 太田晴久, 五十嵐美紀, 横井英樹, 水野健, 川畑啓, 安宅勝弘, 丸田伯子, 川嶋真紀子. 発達障害のある学生を支援するプログラム・ワークブック. 星和書店; 東京: 2025.p.1-68（編集）.

【学会発表】

1. 髙橋あすみ, 太刀川弘和, 石井映美, 松原敏郎, 岡本百合, 布施泰子, 白鳥裕貴, 太田深秀, 丸谷俊之, 三井信幸, 渡辺慶一郎, 川島義高, 小田原俊成, 菅原大地, 河西千秋, 安宅勝弘. 大学生の自殺予防プログラム全国開発研究 2025 年度活動報告. 第 47 回全国大学メンタルヘルス学会. 2025-12.
2. 安宅勝弘, 太刀川弘和, 布施泰子, 茨木丈博, 高橋あすみ, 石井映美, 小田原俊成, 河西千秋. 公立・私立大学を対象とした死亡学生実態調査について（第 4 報：2024 年度データを中心に）. 第 63 回全国大学保健管理研究集会. 2025-09.
3. 島本大也, 立山由紀子, 松永奈央子, 長瀬律子, 小林勝法, 滝澤寛子, 中道聖子, 藤本昌, 安宅勝弘, 山本祐二, 牛澤洋人, 木村真希, 春原光宏, 石見拓. 大学間連携による健康増進の取り組み: ウォーキングチャレンジの継続と発展 2025. 第 63 回全国大学保健管理研究集会. 2025-09.

【社会貢献等】

1. 安宅勝弘. 講師「精神障害と危機対応（自死問題を含む）」. 第 66 回学生相談セミナー. 2026-03.
2. 安宅勝弘. 座長. 第 47 回全国大学メンタルヘルス学会一般演題. 2025-12.
3. 安宅勝弘. 座長. 第 12 回成人発達障害支援学会東京大会一般演題. 2025-10.
4. 安宅勝弘, 髙橋あすみ. 講師「危機対応（自殺予防対策）」. 日本学生支援機構令和 7 年度心の問題と成長支援ワークショップ. 2025-09.
5. 安宅勝弘. 講師「メンタルヘルスの基礎知識（精神障害と発達障害）」. 日本学生支援機構令和 7 年度心の問題と成長支援ワークショップ. 2025-09.
6. 安宅勝弘, 髙橋あすみ. 講師「危機対応（自殺予防対策）」. 日本学生支援機構令和 7 年度心の問題と成長支援ワークショップ. 2025-08.
7. 安宅勝弘. 講師「メンタルヘルスの基礎知識（精神障害と発達障害）」. 日本学生支援機構令和 7 年度心の問題と成長支援ワークショップ. 2025-08.
8. 安宅勝弘. 講師「学生支援組織における学生の精神的危機状況への対応」. 明治大学夏期セミナー研修会. 2025-07.
9. 安宅勝弘. 講師「職域におけるメンタルヘルス不調者への対応―うつと自殺予防を中心に―」. 東京都医師会・玉川医師会産業医研修会. 2025-02.
10. 安宅勝弘. 査読. 学術誌投稿論文. 2025-01～2026-03. 国際誌 1 件, 国内誌 6 件（計 3 誌）.

福岡俊彦　教授（学校医・産業医）

【研究論文】

1. 福岡俊彦. 若年発症（AYA 世代）肺がんについて. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 68-70.
2. 黒瀬愛子, 福岡俊彦, 安宅勝弘, 高木有希子, 堤伸一郎, 貝塚真美子, 福間佳子, サンチェス晶子, 茨木丈博. 東京科学大学理工学系における留学生の感染症対策について. CAMPUS HEALTH 2026; 63: 89-90.
3. 福岡俊彦. 感染症の動向について. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 39-41.

【学会発表】

1. 黒瀬愛子, 福岡俊彦, 安宅勝弘, 高木有希子, 堤伸一郎, 貝塚真美子, 福間佳子, サンチェス晶子, 茨木丈博. 東京科学大学理工学系における留学生の感染症対策について. 第 63 回全国大学保健管理研究集会プログラム・抄録集 2025:61.

【学内研修】

1. 福岡俊彦. 講師「渡航中の健康管理について」. 2025 年度海外安全オリエンテーション（学生対象）（オンライン）. 教育推進部国際教育課. 2025-06.（121 名）
2. 福岡俊彦. 講師「健康管理について」. 令和 7 年度環境安全衛生講習会（オンライン）. 環境・安全部門、総務企画部環境安全課. 2025-04～2026-03.（約 1100 名）

茨木丈博　准教授（学校医・産業医）

【研究論文】

1. 茨木丈博. 東アジア諸国のメンタルヘルス教育の状況の文献的概観. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 79-83.
2. 茨木丈博, 岡田幸之. 担当している人が刑事事件の被疑者になり警察から捜査関係事項照会書が届いたとき. 精神科治療学 2026; 41: 30-33.（招待）
3. 安宅勝弘, 太刀川弘和, 布施泰子, 茨木丈博, 髙橋あすみ, 河西千秋, 石井映美, 小田原俊成. 令和 6 年度大学における死亡学生実態調査報告書. 文部科学省 2025; https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/gakuseishien/1290845_00002.htm
4. 国立大学保健管理施設協議会メンタルヘルス委員会大学院休退学調査研究班（茨木丈博, 安宅勝弘（班長），丸谷俊之, 高山潤也）. 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査―第 22 報（令和 5（2023）年度集計結果）―. 2025.

5. 茨木丈博. 医療観察法による手続きの始まりと精神鑑定. 週刊医学のあゆみ 2025; 293: 1173-1179. （招待）
6. 茨木丈博. 労働者の死傷災害データベースにみる COVID-19 パンデミック前後で比較した労働災害としての精神障害の背景要因の検討. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 46-49.
7. 茨木丈博. 精神科医のコメント（責任能力が問題となった裁判員裁判（ケース 10）建造物等以外放火罪被告事件（公訴棄却）診断: 知的発達症・中等度, 訴訟無能力[東京地決令 6.3.25]）. 季刊刑事弁護 2025; 121: 149-151.（招待）

【学会発表】
1. 茨木丈博. 子殺しを唆した幻聴の由来は精神病かトラウマか－鑑定事例から－. 第 44 回日本社会精神医学会. 2026-03.
2. 茨木丈博, 安宅勝弘, 丸谷俊之, 齋藤憲司, 高山潤也. 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査第 22 報―2023 年度の調査結果より―. 第 47 回全国大学メンタルヘルス学会. 2025-12.
3. 茨木丈博. 相続法の動向が遺言能力鑑定に影響しうるか. 第 21 回日本司法精神医学会大会. 2025-09.
4. 茨木丈博, 安宅勝弘, 丸谷俊之, 齋藤憲司, 高山潤也. 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査第 22 報（2023 年度集計結果）. 第 63 回全国大学保健管理研究集会. 2025-09.

【社会貢献等】
1. 茨木丈博. 審査員. 第 17 回精神科専門医認定試験面接試験. オンライン: 2025-12.
2. 茨木丈博. 講師「精神保健福祉法クルズス」. 神奈川県立精神医療センター内講義. 横浜: 2025-12.
3. 茨木丈博. 講師「疾病と治療Ⅲ 精神科概論」. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科講義. 神奈川: 2025-11.
4. 茨木丈博. 講師「精神鑑定について」. 第二回福島司法精神医学研修会. 福島: 2025-05.
5. 茨木丈博. 査読. 学術誌投稿論文. 2025-01～2026-03. 国際誌 1 件, 国内誌 1 件.
6. 茨木丈博. 精神鑑定. 裁判所及び検察庁: 2025-01～2026-03. 3 件.

森平直子　教授（カウンセラー）

【研究論文】
1. 森平直子. カウンセリング学習におけるブラインド・ウォーク体験の意義―カウンセリングの疑似体験としての「目隠し歩き」―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 40-56.
2. 森平直子. 非行少年/犯罪被害少年とその家族を対象としたパペットセラピーワークショップ―プログラムの改訂プロセスとパペットを用いることの意義―. パペットセラピー 2026; 19: 34-43.（査読付）
3. 東海林照子, 森平直子. ウクライナからの避難児の支援としてのパペットセラピー. パペットセラピー 2025; 18: 14-25.（査読付）

【学会発表】
1. 森平直子. 非行少年/犯罪被害少年とその家族を対象としたパペットセラピーワークショップ. 日本パペットセラピー学会第 19 回大会. 2025-10.
2. 森平直子, 星野諒太, 宮内雅利, 服部早紀, 須田顕, 藤田英美, 小林陵, 五十嵐香, 浅見剛. 音過敏のある患者のうつ病回復期の調整的音楽療法－使用曲の選択に当たっての留意点－. 第 25 回日本音楽療法学会学術大会. 2025-09.
3. 星野諒太, 森平直子, 宮内雅利, 服部早紀, 須田顕, 藤田英美, 小林陵, 五十嵐香, 浅見剛. 調整的音楽療法を取り入れたリワークプログラムの効果の持続性の検討. 第 8 回うつ病リワーク協会年次大会. 2025-04.

【社会貢献等】
1. 森平直子. 講師「調整的音楽療法：音楽を使ったマインドフルネス心理療法」. パイオニアに聴く. 東京公認心理師協会. 東京: 2026-01.
2. 森平直子. 取材協力「家庭内のコミュニケーション（共通テスト 1 か月前からの保護者のトータルサポートプラン）」. 螢雪時代. 旺文社. 2025-12.
3. 森平直子. 講師「心身の健康を高める『調整的音楽療法』の体験－音楽を使った心理療法－」. 市民講座. 札幌学院大学心理臨床センター. 札幌: 2025-09.
4. 森平直子. 講師「音楽を使ったマインドフルネス心理療法―調整的音楽療法ワークショップ―」. 特別講義. 札幌学院大学大学院. 札幌: 2025-09.
5. 森平直子. 査読. 学術誌投稿論文. 2025-01～2026-03. 国内誌 6 件（1 誌）.

【学内研修】
1. 森平直子. 講師「生徒の心の成長を支える関わり方－スクールカウンセラーとして心がけていること―」. 教員研修会. 附属科学技術高等学校. 2026-03.（約 40 名）
2. 森平直子. 講師「マインドフルネスによるストレスマネジメント」. 学修コンシェルジュ Jr.研修会. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-08.（13 名）
3. 森平直子. 講師（動画作成）「メンタルヘルスについて～生き生きと働くためのセルフケアと環境づくり～」. 初任職員研修. 人事部人材育成課. 2025-06.（75 名＋その後の入職者）

高田純　准教授（カウンセラー）

【研究論文】
1. 高田純, 齋藤憲司, 桶谷雅人, 片岡彩, 日比野円香, 田中康子, 山崎綾乃, 森平直子, 垣本絵美子. パンデミックという危機は学生相談に何をもたらしたのか―コロナ禍における実践報告を対象とした文献研究―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 71-78.
2. 高田純, 桶谷雅人, 齋藤憲司, 片岡彩, 日比野円香, 田中康子, 山崎綾乃, 森平直子, 垣本絵美子. 学生相談における心理検査の活用と支援ニーズの傾向―A 機関での使用実態から―. CAMPUS HEALTH 2026; 63: 136-137.
3. 高田純. コロナ禍における学会年次大会の開催形態の変遷と今後の展望. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 42-45.

【学会発表】
1. 高田純, 桶谷雅人. ウェブ予約システム導入による相談申込時間帯の変化とその意義. 日本学生相談学会第 43 回大会発表論文集 2025: 93.

【社会貢献等】
1. 高田純. 企画司会「学会誌『学校メンタルヘルス』に投稿しませんか？」. 第 29 回日本学校メンタルヘルス学会. 東京: 2026-02.
2. 高田純. 取材協力「大学生活で『自分の特性』と向き合う。ピアサポートや学内検査、対話から探る『合理的配慮』のあり方とは」. LITALICO 仕事ナビ. 2026-01.
3. 高田純. パネリスト「学生相談のウェブ予約システム導入の効果と課題」. 第 58 回全国学生相談研究会議. 広島: 2025-01.
4. 高田純. 査読. 学術誌投稿論文. 2025-01～2026-03. 国内誌 6 件（計 5 誌）.

【学内研修】
1. 高田純. 講師「相談業務の基本と留意点」. ピアサポーター研修. 学生支援センター未来人材育成部門. 2026-02.（8 名）
2. 高田純. 講師「ピアサポートの基礎―援助的コミュニケーション―」. ピアサポーター研修. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-12.（6 名）
3. 高田純. 講師「相談対応の基礎」. 学修コンシェルジュ Jr. 研修会. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-10.（6

名）
4. 高田純. 講師「相談対応スキルアップのための研修会―リプライ箱編―」. ピアサポーター研修. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-08.（8 名）
5. 高田純, 平井伸英. 講師「教職員の Well-Being を育むために」. 東京科学大学全学 FD2025. 教育本部. 2025-07.（約 40 名）
6. 平井伸英, 高田純. 講師「学生の多様性とその支援について―障害学生支援を中心に―」. 東京科学大学全学 FD2025. 教育本部. 2025-07.（約 40 名）
7. 高田純. 講師「相談対応の基礎」. 学修コンシェルジュ Jr. 研修会. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-06.（11 名）
8. 高田純. 講師「キャンパスライフ入門―Science Tokyo 生になるために―」. 理工学系新入生総合オリエンテーション. 学務部. 2025-04.（約 1100 名）
9. 高田純. 講師「ピアサポートの基礎―援助的コミュニケーション―」. ピアサポーター研修. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-02.（9 名）
10. 高田純. 講師「ピアサポートの基礎―援助的コミュニケーション―」. ピアサポーター研修. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-02.（6 名）

齋藤憲司　特任教授（カウンセラー）

【研究論文】
1. 齋藤憲司, 安宅勝弘, 高田純, 茨木丈博, 桶谷雅人, 森平直子, 久保位可子, 平井伸英, 安藤久美子. 大学統合に伴うカウンセリング・メンタルヘルス相談の融合―医歯学系の実践に学び、理工学系の近未来を展望する―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 18-39.
2. 齋藤憲司, 高田純, 桶谷雅人, 森平直子, 片岡彩, 日比野円香, 田中康子, 山崎綾乃, 垣本絵美子, 安宅勝弘, 茨木丈博, 久保位可子, 藤枝由美子. 学生相談の転機分類による支援方略の伝達と共有―主任相談員最終年度の全事例総覧から―. CAMPUS HEALTH 2026; 63: 142-143.
3. 齋藤憲司. 学生相談の目指すもの―学生の成長・大学の支援力・コミュニティの包摂力―. 立教大学学生相談所報告書 2026; 45: 42-54.
4. 齋藤憲司, 高田純, 桶谷雅人, 宣聖美, 片岡彩, 日比野円香, 田中康子, 山崎綾乃. 多人数カウンセリングチームの情報共有をいかに進めるか―メール/Slack による定期・臨時発信の分析から―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 19-27.
5. 齋藤憲司, 安宅勝弘, 高田純, 茨木丈博, 桶谷雅人, 久保位可子, 平井伸英, 安藤久美子. 大学統合とカウンセリング・メンタルヘルス相談の融合プロセス(1)―理工系大学から―. CAMPUS HEALTH 2025; 62: 150-151.

【学会発表】
1. 齋藤憲司, 高田純, 桶谷雅人, 森平直子, 片岡彩, 日比野円香, 田中康子, 山崎綾乃, 垣本絵美子, 安宅勝弘, 茨木丈博, 久保位可子, 藤枝由美子. 学生相談の転機分類による支援方略の伝達と共有―主任相談員最終年度の全事例総覧から―. 第 63 回全国大学保健管理研究集会抄録集. 2025: 79.

【社会貢献等】
1．齋藤憲司. 講師. ケース検討会（グループスーパービジョン）. 関東学院大学カウンセリングセンター. 2026-03
2．齋藤憲司. 取材協力「カウンセラーと考える 受験勉強の力になる友達・家族との関係とは」. 螢雪時代. 旺文社. 2025-12: 102-105.
3．齋藤憲司. 講演「理工系大学における合理的配慮」. 東京理科大学 FD セミナー. 2025-11.
4．齋藤憲司. 講演「学生相談と連携・協働―つながりを構築・維持・再構築―」. 麗澤大学学生相談室/FD 委員会. 2025-10.
5．齋藤憲司. 講演「学生相談・学生支援の歴史と課題―理念と実践の相互作用から―」. 今日的課題に対応した学生支援のあり方研究会. 国立大学法人等監事協議会. 2025-03.（約 20 名）
6．齋藤憲司. 講演「学生相談のこれまで－“教育の一環として”の模索と光明－」.第 63 回学生相談セミナー. 日本学生相談学会. 東京: 2025-03.（約 190 名）
7．齋藤憲司. パネリスト「学生相談のこれから－より良い高等教育を目指して－」.第 63 回学生相談セミナー. 日本学生相談学会. 東京: 2025-03.（約 190 名）
8．齋藤憲司. 取材協力「カウンセラーと考える 保護者と大学 1 年生の適切な距離感」. 螢雪時代. 旺文社. 2025-03: 28-31.
9．齋藤憲司. 査読. 学術誌投稿論文. 2025-01～2026-03. 国内誌 1 件.

【学内研修】
1．齋藤憲司. 講師「第 18 回学生応援フォーラム―その趣旨について―」. 第 18 回学生応援フォーラム. 学生支援センター未来人材育成部門. 2025-02.（101 名）

桶谷雅人　特任助教（カウンセラー）

【研究論文】
1. 桶谷雅人. 学生はなぜ生成 AI に相談するのか？―非言語的コミュニケーションと間主観性の観点に着目して―. 東京工業大学保健管理センター紀要 2026; 12: 84-89.
2. 桶谷雅人. 子どもの発達課題への躓きに対する非専門的支援の可能性の検討. 東京都立大学博士学位論文 2026: 1-157.
3. 桶谷雅人, 下川昭夫. 心理職養成大学における大学院生の地域支援を通じたコンピテンシー養成とは. 公認心理師：実践と研究 2025; 4: 1-8.
4. 桶谷雅人, 田中康子, 高田純, 齋藤憲司, 宣聖美, 片岡彩, 日比野円香, 山崎綾乃. カウンセリングを利用する日本人学生と留学生の相談の概観. 東京工業大学保健管理センター紀要 2025; 11: 50-56.

【学会発表】
1. 桶谷雅人, 相澤直子, 高田純, 安宅勝弘. 発達障害特性を有する学生への「学内実施版プログラム」の実践と課題. 第 47 回全国大学メンタルヘルス学会総会プログラム・抄録集 2025: 28.

【社会貢献等】
1. 桶谷雅人. パネリスト「生成 AI は心を豊かにするか？」. 第 59 回全国学生相談研究会議. 神奈川: 2026-01.
2. 桶谷雅人. 講師「学生相談現場の 6 年目から見た『学生相談』」. 大正大学人間学研究科臨床心理学専攻 家族心理学特論. 東京: 2025-06.
3. 桶谷雅人. 講師「教育支援チームによる学校支援力を高めるための研修」. 杉並区教育委員会事務局特別支援教育課. 東京: 2025-03.

黒瀬愛子　保健師

【学会発表】
1. 黒瀬 愛子、福岡 俊彦、安宅 勝弘、高木 有希子、堤 伸一郎、貝塚 真美子、福間 佳子、サンチェス 晶子、茨木丈博. 東京科学大学理工学系における留学生の感染症対策について. 第 63 回全国大学保健管理研究集会（福島）, 2025 年 9 月

田澤　立之　教授（学校医・産業医）

【研究論文】

総説

1. Tazawa R, Nakata K. A New Era in the Treatment of Autoimmune Pulmonary Alveolar Proteinosis. Respirology. 2025;30(6):463-465. doi: 10.1111/resp.70048.
田澤立之：全肺洗浄と GM-CSF 吸入治療の実際．呼吸器内科．47(5):422-428, 2025.

【書籍等出版物】

1. Tazawa R, Papiris SA, Nakata K. Chapter 10. GM-CSF augmentation therapy. In “Pulmonary alveolar proteinosis”, Bonella F, Manali E, Ed., Edizioni Minerva Medica, S.p.A., Torino, Italy, 2026, ISBN9788855323895

【学会発表】

1. 田澤立之, 大橋瑠子, 北村信隆, 田中崇裕, 中垣和英, 藤原淳, 中田光. GM-CSF 吸入と BALT 形成 カニクイザルでの反復投与．第65回日本呼吸器学会学術講演会，東京，2025 年 4 月 11 日．
2. 大河内眞也, 田澤立之, 赤坂圭一, 東出直樹, 村上康司, 色川俊也, 小川浩正, 黒澤一, 中田光. GM-CSF 吸入歴を有する自己免疫性肺胞蛋白症(aPAP)15 例の 30 ヵ月以上の長期経過．
3. 第 65 回日本呼吸器学会学術講演会，東京，2025 年 4 月 11 日．
4. 北村信隆, 吉田光範, 星野仁彦, 寶澤篤, 熊田和貴, 田中崇裕, 田澤立之, 中田光．東日本大震災後の APAP 発症に関するリスクファクター分析．第 65 回日本呼吸器学会学術講演会，東京，2025 年 4 月 12 日．
5. 櫻井芳美, 田澤立之, 高澤聖子, 久保位可子．コロナ禍後の 20 歳未満の飲酒意識とパッチテスト結果の受け止め．第 63 回全国大学保健管理研究集会．2025 年 9 月 10 日．
6. 田澤立之, 大河内眞也, 中田光: 自己免疫性肺胞蛋白症に対する GM-CSF 吸入療法後の寛解維持について．日本肺サーファクタント・界面医学会雑誌 56:37-38, 2025.

安藤久美子　准教授（学校医・産業医）

【原著（英文）】

1. Matsunaga S, Ando K. Association between neurodevelopmental disorders and recidivism among forensic outpatients under the Medical Treatment and Supervision Act in Japan: A retrospective cohort study. PCN Reports.2026；5
2. Ebihara M., Ban M., Tamura T., Omiya T., Ando K. Why Peer-Led Crisis Plan Practice Does-and Does Not - Transform Psychiatric Ward Culture: A Realist-Informed Qualitative Study from Japan. Frontiers in Psychiatry,2026
3. Miyake N, Haga T, Hirano SI, Ichikawa Y, Oguchi Y, Ando K. Hydrogen Gas Therapy in Schizophrenia: Potential Neuroprotective Effects From an Animal Study. Neuropsychopharmacol Rep. 2026 ;46(2).
4. Ebihara M, Sato N, Masukawa N, Ando K. Comparison of Nursing and Peer Support Worker Support in Crisis Plans for People with Mental Disorders in Japan: A Pilot Study Using Modified Grounded Theory Approach Within a Realist Evaluation Framework . Psychiatry International. 2026;7(1)
5. Ebihara M, Tamura T, Masukawa N, Omiya T, Ando K. Exploring the Process of Professional Role Redefinition Towards Recovery-Oriented Care Through Joint Crisis Plans in Japan: A Qualitative Study Using the Modified Grounded Theory Approach. Healthcare (Basel). 2026 Apr 11;14(8):1003.
6. 6. Shimizu L, Nakagawa A, Ando K, Kocha H. Factors Influencing Self-Stigma in Bipolar Disorder: A Survey of Japanese Outpatients. J. St. Marianna Univ 2025；16(1).
7. Ando K, Nakazawa K, Matsunaga S, Okada T. Overview of forensic outpatients on the Medical Treatment and Supervision Act in Japan. Int J Law Psychiatry. 2025

【原著（和文）】

1. 安藤久美子．攻撃性と自己破壊：いじめをめぐる一考察，臨床精神病理 46(3)：207-213,2025

【総説（和文）】

1. 安藤久美子，佐々木さくら，村松太郎，神林美樹，：責任能力が問題となった裁判員裁判 13　同じ医師による再鑑定で鑑定意見が変更されて心神喪失・無罪となった例（分担執筆），刑事弁護 126；139-150 ,2026
2. 安藤久美子．育児支援とアイデンティティの生涯発達．精神神経学雑誌, 128(１)：63-69,2026
3. 安藤久美子．少年犯罪と精神鑑定，児童青年精神医学とその近接領域 66(3)：145-150,2025.
4. 安藤久美子．虐待症例から学ぶ－ケースレポートを書く時の留意点－，精神科治療学 40(9)：983-989,2025
5. 安藤久美子．大人社会のいじめ・ハラスメント－加害者心理に着目して，臨床精神医学 54(10)：1187-1193、2025
6. 安藤久美子．司法精神医学におけるアウトカムとエンドポイント，精神医学 67(7)：1043-1048,2025
7. 安藤久美子．性暴力と加害者心理、臨床精神医学 54(11)：1249-1254，2025
8. 柳生佳代子，安藤久美子．いじめにおける被害者と加害者の重なり．児童青年精神医学とその近接領域.66,2025
9. 中澤佳奈子，安藤久美子．性犯罪の再犯防止プログラム - 国内外の取り組みと課題 臨床精神医学 54(11),1257-1264, 2025.
10. 安藤久美子．正常心理に基づく異常行為－殺人－．司法精神医学 20(1):41-42,2025.

【出版物】

1. 野田隆政，安藤久美子．10. 精神症状への対応．　第３章多発性硬化症（MS）の臨床,多発性硬化症・視神経脊髄炎診療のすべて（編集）.診断と治療社, 2025
2. 安藤久美子．　性依存治療の最前線～再犯防止のアプローチ～ .「立ち直りを支える地域精神ネットワークづくり」にかかる活動報告書; 10-12, 2025

【国際学会発表】

1. Ando K. The Path to Eliminating Stigma begins with a single step. PRCP&WACP Joint Congress 2025, 2025.09.25

【国内学会発表】

1. 安藤久美子．シンポジウム 1．再考―郷愁反応：第 44 回日本社会精神医学会：宇都宮,2026 年 3 月 5 日
2. 杉本裕子，安藤久美子．鑑定留置中に拒食を呈した一例に見る医療対応と薬剤選択の可能性．第 21 回日本司法精神医学会大会．岡山，2025 年 9 月 27 日
3. 安藤久美子．シンポジウム 10．外来精神医療と少年を司法精神医学から考える,「儲からなくていいですか」，第 2 回日本外来精神医学会学術総会，神戸, 2025 年 9 月 14 日
4. 安藤久美子．シンポジウム 4．発達障害特性を持つ触法者の更生過程における課題と支援モデル―精神鑑定から受刑、出所、地域定着までの縦断的検討―，第 6 回日本成人期発達障害臨床医学会，鹿児島，2026 年 5 月 17 日

【講演会】
1. 安藤久美子.近年の社会病理的課題，関東精神科地域医療研究 2025/住友ファーマ株式会社，東京， 2025
2. 安藤久美子. 臨床現場における子ども・若者の自殺の現状と支援について. 東京都多摩立川保健所自殺対策講演会，2025
3. 安藤久美子.依存症治療を考える～性嗜好障害を中心に～，ADHD WEB セミナー/武田薬品工業,2025
4. 安藤久美子.マルトリートメントと犯罪，厚生労働省委託子どもの虹情報研修センター医師専門研修・児童相談所医師研修，東京，2025
5. 安藤久美子. 性犯罪加害者の理解と対策～再犯防止プログラム SPIRiTS の実施～. 令和 7 年度司法・福祉専門職研修，弘前, 2025
6. 安藤久美子.通院処遇ケースの処遇終了申立却下事件，心神喪失者等医療観察法関係研究協議会，東京，2025
7. 安藤久美子.犯罪者の社会復帰に対して国民はどう思っているのか―犯罪や司法制度に関する実態調査の研究結果からー，第 3 回 狛江市内権利擁護業務担当者会議，2025
8. 安藤久美子. 性犯罪加害者の理解と再犯防止の取り組み 東京ＴＳネット「傷害のある人のセクシュアリティを考える～性犯罪から包括的性教育へ～，2025
9. 安藤久美子.性被害による影響と治療:児童期から思春期・青年期まで，明治安田こころの健康財団，2025
10. 安藤久美子.学生支援の現場からみた大学統合「湯島・国府台キャンパスの現状報告」，令和 7 年度東京科学大学精神行動医科学分野講演会プログラム，2025
11. 安藤久美子.児童・生徒への性加害被害の現状と対策， 公明党 PT，文部科学省，東京，2025
12. 安藤久美子.解離等の精神鑑定， 第 17 回刑事精神鑑定ワークショップ， 東京 2025
13. 安藤久美子.発達障害と司法，令和 7 年度東京都発達障害者支援体制整備推進事業，東京，2025
14. 安藤久美子.「再犯防止に関する取り組み」， 第２回川崎市再犯防止推進会議，川崎，2026.02
15. 安藤久美子.精神遅滞や発達障害を有する少年の性問題行動について，さいたま少年鑑別所自庁研修，浦和，2026.02
16. 安藤久美子.パーソナリティ障害・発達障害が問題となる事件の弁護活動,日本弁護士連合会,2026.03

【講義】
（学外講義）
1. 安藤久美子. 精神医学Ⅰ. 裁判所書記官養成課程第一部第 22 期研修・第二部第 21 期研修 家庭裁判所調査官養成課程研修，裁判所職員総合研修所，2025
2. 安藤久美子. 精神医学Ⅱ. 第 21 期家庭裁判所調査官養成課程研修，裁判所職員総合研修所，2025
3. 安藤久美子. 精神障害・発達障害をもつ被疑者の取り調べについて，警察大学校， 取調べ技術・捜査指揮研修科，2025（全 5 回）
4. 安藤久美子.性被害が児童に及ぼす影響，警察大学校，2025
5. 安藤久美子.知的障害・発達障害を有する者の取調べ要領，関東管区警察学校, 2025（全 2 回）
6. 安藤久美子.精神医学概論，法務総合研究所第 158 回検事一般研修,2025
7. 安藤久美子.専門家証人演習，法務総合研究所 第 159 回検事一般研修,2025
8. 安藤久美子.主な精神障害の特性の基礎知識，法務総合研究所，第 77 期新任検事研修，2025

（学内講義）
1. 安藤久美子. メンタルヘルスケア. 医学導入，2025
2. 安藤久美子, メンタルヘルスの不調に陥らないために. 包括医療総合教育，2025
3. 安藤久美子. ストレス関連障害（PTSD・適応障害等）. 行動科学，2025
4. 安藤久美子. ストレス（心理），行動科学， 2025
5. 安藤久美子.”やる気が出ない”を科学する―あなたのメンタルヘルスケア， Science Tokyo SPRING(MD) Retreat 2025，浜松, 2025
6. 安藤久美子. 研修医と指導医のメンタルヘルス. 総合教育研究 - 指導医講習会，2025
7. 安藤久美子.精神的な問題を抱えた学生について 2025 年度医学部医学科および大学院医歯学総合研究会（医科）合同新規採用教員研修会プログラム，2025
8. 安藤久美子. 学生生活を健康に送るために. 東京科学大学医学部合同保護会，2025
9. 安藤久美子. メンタル不調を抱える学生への接し方と合理的配慮, 2025 年度医学部保健衛生学科 FD プログラム,2026.01

【その他】
1. 安藤久美子. 刑事事件において捜査段階で行われる鑑定留置や心神耗弱・喪失で不起訴や無罪になった人の処遇について，読売新聞西部本社，読売新聞， 2025 年 7 月
2. 安藤久美子. 長野駅前殺傷事件被疑者の鑑定留置について， 読売新聞社，読売新聞，2025 年 7 月
3. 安藤久美子. 福岡県北九州市のファストフード店で昨年１２月に発生した中学生２人殺傷事件の鑑定留置とその影響について，共同通信社，2025 年 9 月

【表彰】
1. 法務大臣感謝状 公益財団法人全国篤志面接委員連盟 2025 年 10 月 7 日

高澤聖子 助教（学校医・産業医）
[原著]
1. Takasawa S, Tateishi T, Sugihara J, Shibata S, Ito J, Ito M, Hata K, Miyake S, Karasuyama H, Miyake K, Miyazaki Y. Emerging roles of basophils in the resolution of acute respiratory distress syndrome. European Respiratory Journal. 2025; 66(5): 2401150.
2. Takasawa S, Karasuyama H, Miyake K. Miyazaki Y. Reply: From mice to humans: basophil-driven resolution in ARDS. European Respiratory Journal. 2025; 66(6): 2502022.

[国際学会発表]
1. Takasawa S, Miyake K, Tateishi T, Sugihara J, Ito J, Karasuyama H, Miyazaki Y. Basophils promote the resolution of acute respiratory distress syndrome through IL-4 production. European Respiratory Society Congress; 2025 Sep 30; Amsterdam, Netherlands.

[国内学会発表]
1. 高澤聖子, 三宅健介, 伊藤潤哉, 伊藤優, 秦康貴, 杉原潤, 柴田翔, 立石知也, 烏山一, 宮﨑泰成. 急性呼吸窮迫症候群の炎症収束期における好塩基球由来 IL-4 の新たな役割. 第 34 回 Pneumo Forum 2025.10.18. 最優秀賞受賞

[その他]
1. プレスリリース「希少免疫細胞が命を救う―ARDS 回復の鍵は好塩基球“アレルギーの悪玉”が肺の炎症を抑える善玉に、新たな治療法開発に期待」2025 年 7 月
2. Press release「Rare immune cells offer new hope for treating acute respiratory distress syndrome 」 September 2025
3. Takasawa S. Rare immune cells offer new hope for

treating acute respiratory distress syndrome. EurekAlert! (American Association for the Advancement of Science), News Release. 3 Sep 2025. (Based on a peer-reviewed publication in European Respiratory Journal)

久保位可子　臨床心理士

【学会発表】

1. 久保位可子, 安藤久美子, 田澤立之. Covid-19 前後を含めた附属病院を持つ大学における学生・職員相談傾向の変化 全国大学保健管理研究集会. 第 63 回全国大学保健管理研究集会（福島）, 2025 年 9 月

櫻井芳美　保健師

【学会発表】

1. 櫻井芳美,田澤立之,伊沼敦子,高澤聖子,久保位可子. コロナ禍後の 20 歳未満の飲酒意識とパッチテスト結果の受け止め. 第 63 回全国大学保健管理研究集会（福島）, 2025 年 9 月

関係職員名簿（令和7年度）

1）保健管理センター ・職員健康管理センター職員

保健管理センター長	教授	宮﨑　泰成
保健管理副センター長/生命理工学院	教授	蒲池　利章
大岡山地区・田町地区学校医・産業医	教授	安宅　勝弘
大岡山地区学校医・産業医	教授	福岡　俊彦
すずかけ台地区学校医・産業医	准教授	茨木　丈博
湯島地区学校医・産業医	教授	田澤　立之
国府台地区学校医・産業医	准教授	安藤　久美子
湯島地区学校医・産業医	助教	今瀬　玲菜
カウンセラー	教授	森平　直子
〃	准教授	高田　純
〃	特任教授	齋藤　憲司
〃	特任助教	桶谷　雅人
〃	技術限定職員	片岡　彩
〃	特任専門員	日比野 円香
〃	特任専門員	山崎　綾乃
〃	特任専門員	垣本　絵美子
〃	特任専門員	田中　康子
臨床心理士		久保　位可子
〃		藤枝　由美子
保健師		黒瀬　愛子
〃		髙木　有希子
〃		貝塚　真美子
〃		櫻井　芳美
〃		宮脇　綾子
看護師		福間　佳子
保健師（非常勤）		堤　　伸一郎
看護師（非常勤）		サンチェス 晶子（～2月）
〃		伊沼　敦子

2）保健管理センター運営委員会委員

保健管理センター長	教授	宮﨑　泰成
保健管理副センター長/生命理工学院	教授	蒲池　利章
大岡山保健管理センター長	教授	安宅　勝弘
すずかけ台保健管理センター長	准教授	茨木　丈博
湯島保健管理センター長	教授	田澤　立之
国府台保健管理センター長	准教授	安藤　久美子
保健管理センター教員	教授	福岡　俊彦
〃	教授	森平　直子
〃	准教授	高田　純
医学部	教授	宮坂 尚幸
歯学部	教授	高市 敦士
医歯学総合研究科	教授	鳴瀧 彩絵
保健衛生学研究科	教授	田中 真琴
理学院	教授	慈道 大介
工学院	教授	末包 哲也
物質理工学院	教授	佐藤　浩太郎
情報理工学院	教授	山村　雅幸
環境・社会理工学院	教授	鍵 直樹
リベラルアーツ研究教育院	教授	佐久間　邦弘
総合研究院	教授	西山　伸宏
学生支援センター（その他センター長が必要と認めた者）	教授	平井　伸英
工学院（その他センター長が必要と認めた者）	教授	三平　満司

3）安全衛生委員会委員

大岡山地区	教授	福岡　俊彦
田町地区	教授	安宅　勝弘
すずかけ台地区	准教授	茨木　丈博
湯島・駿河台地区	教授	田澤　立之
国府台地区	准教授	安藤　久美子
委員長・総務部長		玉村 啓和
リベラルアーツ研究教育院首席副研究教育院長		檜枝　光憲
病院歯科技工部歯科技工技師長		松原　垣
病院輸血・細胞治療センター臨床検査技師長		大友　直樹